

第2次瀬戸市環境基本計画

年次報告書



平成25年度

瀬戸市

－目次－

< 第 1 章 リーディングプロジェクトの実施状況 >

①豊かな自然を守るプロジェクト	1
②豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト	3
③安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト	5
④生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト	7
⑤ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト	9
⑥環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト	11

< 第 2 章 基本方針ごとの環境指標と施策 >

基本方針① 自然を守る	14
基本方針② 自然と親しむ	16
基本方針③ 安全・安心に暮らす	18
基本方針④ 心豊かに暮らす	23
基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む	26
基本方針⑥ 人と地域を育む	30
平成25年度年次報告書に寄せられたコメント	33
巻末資料	36

第1章 リーディングプロジェクトの実施状況

この章は、第2次環境基本計画に掲げられたリーディングプロジェクトの実施状況の報告です。

ここでは、平成25年9月末現在の最新情報にもとづいて、資料をまとめています。



リーディングプロジェクトの実施状況

1 豊かな自然を守るプロジェクト

「豊かな自然を守るプロジェクト」は、瀬戸市を構成する豊かな自然環境を守るため、自然環境や生態系の保護と保全の仕組みをつくる取り組みです。

自然環境を保護・保全するための新条例の制定や自然環境調査、区域設定などの仕組みづくりによって、自然環境や生態系を適切に守る取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

平成24年10月1日に「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例」を施行し、市の全域を対象とした基礎調査を開始しました。

平成26年度以降の計画としては、自然環境基礎調査を継続し、保護と保全をすべき区域の選定を進めるため、情報収集及びその整理を行った上で特定地区の指定を目指していきます。

H24年度 11月～	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度～
H24年10月～新条例の施行				
自然環境基礎調査の準備・実施				
		特定地区候補地選定のための評価手法検討		
			特定地区選定のための詳細調査の実施	

●進捗状況

平成25年6月から、特定地区の候補地を選定するための基礎的調査として「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例の特定地区選定に関する基礎調査業務」を開始しました。業務の内容は以下のとおりです。

・ 既存文献等調査

国、愛知県、瀬戸市等の自然環境等に関する既存文献を調査するとともに、平成10年度に本市において実施した「瀬戸市生態系調査」の報告書を基礎資料として位置付け、経年変化による自然改変や土地利用改変等に留意した上で、市内の自然環境や生物相、重要な種の生息生育状況の他、土地利用状況、生活環境状況等の概略を把握します。

また、特定地区の除外地域となる自然公園法特別地域及び愛知県自然環境保全地域についても調査・整理しました。

・ 学識経験者等へのヒアリング

本市の自然環境に関する専門知識を有し、地域情報に詳しい学識経験者や地元の動植物研究者等を対象に、重要な自然環境や優先的に保護・保全が望まれる地区の最新情報、候補地を客観的に評価する方法等についてヒアリング調査を実施しています。

ヒアリングした学識経験者等

- ・ 東京大学 生態水文学研究所 蔵治光一郎 所長
- ・ 特定非営利活動法人海上の森の会 似内信彦副理事長、原秀男理事
- ・ せと・まるっと環境クラブ 上杉毅 理事長
- ・ 現地踏査地区の設定
上記の文献調査、学識経験者等へのヒアリング結果から、特定地区の候補地を抽出するための現地踏査実施地区を設定します。
- ・ 現地踏査
設定した地区について、現地での踏査を実施し、植生や土地利用状況の改変の現状について確認をします。

同時に、市民に対しても動植物の滅危惧種（環境省又は愛知県が作成するレッドリスト掲載種）情報を広く収集するため、情報の募集を市ホームページ上で行っています。なお、同ページにおいて、提供のあった情報は希少種保護の観点から原則公表しませんが、それを含む地区が特定地区に指定された場合は公表される場合があることを説明しています。

次年度に向けて

既存文献調査及び学識経験者等へのヒアリングの結果から、秋・冬季の現地踏査地区を選定し、実施します。

今年度末には調査結果を基に、特定地区候補地を客観的に評価する手法を検討するとともに、次年度早々に春・夏季の現地踏査が開始できるよう準備を進めます。

次年度半ばには、現地踏査を進めるとともに保護・保全地区の設定を検討する組織体制の整備に取り掛かります。

設定を検討する際は、人による活動によらず自然の作用に委ねる保護地区と、人による管理を行うことにより現状を維持する保全地区とで目的を明確に分け、候補地としてそれぞれの区域について特性を理解した上で行う必要があります。

また、特定地区選定の評価については、客観的な基準により行われる必要があるため、評価基準作成についてもヒアリング対象とし、自然環境以外に都市計画や都市景観に関する学識経験者へもヒアリング依頼するなど広く情報収集を行っていきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

2 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト

「豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト」は、瀬戸市の歴史・文化と深いつながりを持つ豊かな自然に対して、市民が親しみを持ち、その魅力を市の内外に伝え、活かす取り組みです。東海自然歩道がつなぐ定光寺や岩屋堂、海上の森などの自然の魅力を市民や観光客に発信する取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

自然公園施設等の改修を定期的・継続的に行うとともに、自然ガイドボランティアの育成を行っています。

H24年度 11月～	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度～
自然環境資源の定期的・継続的な改修				
自然ガイドボランティア制度の検討				
自然ガイドボランティア育成講座の検討・継続				
		育成講座の実施		
		せと環境塾などを通じた自然観光資源の魅力を発信		

●進捗状況

本プロジェクトは、定光寺・岩屋堂地区の観光まちづくり研究会と行政が、観光地としての魅力向上と地域の活性化を目的に意見交換を重ねながら進めています。

自然環境資源の定期的・継続的な改修としては、平成24年度に岩屋堂地区において暁明ヶ滝からほこら中腹までの園路の整備を行いました。平成25年度には、ほこら中腹から残りの整備を行う予定です。そして、平成25・26年度の2か年で、橋の工事と園地の整備を行い、利用しやすい環境の整備を行う予定です。

利用者に豊かな自然の魅力を発信することを目的とした取り組みとして、せと環境塾において、せと・まるっと環境クラブが講師を務め、地域住民と協力し、岩屋堂の木200本に樹名板（樹の名札）を設置する講座を実施しました。

また、自然ガイドボランティアの育成講座を平成25年8月から開始しました。この講座は、せと・まるっと環境クラブが主体となり、すでに地域で活動されている団体と協働して開催しています。講座の内容は、草木、樹木、昆虫、野鳥だけでなく歴史やフィールドの危険箇所、緊急対応など多岐に渡り、様々な来場者に対応できるものとしています。現在は、市内で最も訪問者の多い自然観光資源である岩屋堂をフィールドとして、紅葉のライトアップの時期に合わせてガイドが開始できるよう準備を進めているところです。

次年度に向けて

自然環境資源の改修・整備については、各地区の「観光まちづくり研究会」と意見交換を重ね、来場者の利用しやすい環境整備を進めていきます。

自然ガイドボランティアの育成については、主体的な市民に活躍の機会を提供するため、継続しての講座実施を予定しています。

リーディングプロジェクトの実施状況

3 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト

「安全・安心な『水』と魅力ある『食』をつくるプロジェクト」は、人が生きていく上で必要な「水」の安全と安心を確保し、魅力ある「食」づくりとして、農地の活用や農業者との連携、地域の交流を促進する取り組みです。

水源の保護のための新条例制定に向けた取り組みや道の駅「瀬戸しなの」を中心とした「食」の魅力を発信する取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

水道水源の保護に関する新条例について、平成24年3月に策定された「瀬戸市水道ビジョン」に示された基本理念「安全で安価な水を安定して利用できる快適な市民生活を目指して」を実現するための一つの仕組みとして、制定に向けた作業を進めています。

また、農業支援・振興策については、道の駅「瀬戸しなの」での商業展開などを軸とした継続的な取り組みのほか、将来的には、環境教育に関する取り組みとの連携を計画しています。

H24年度 11月～	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度～
新条例の検討・制定作業			新条例の施行	
				制度の発展的運用
農業支援・振興策の継続的实施				
道の駅「瀬戸しなの」の継続的活用				
せと環境塾との連携				

●進捗状況

水道水源保護条例については、他自治体の事例を研究しつつ、平成27年度中の施行を目指し制定作業を進めています。

また、農業支援・振興策については、教育ファーム事業として耕作放棄地21アールを再生して稲作体験を行い、公募した6組の親子と近隣の小学校2校の5年生220人が参加して、約15俵(900kg)のお米が収穫されました。

生産農家の高齢化や後継者難から、遊休化した農地などを利用し新規就農者を育成する農業塾には「野菜作りコース」に20世帯、「担い手コース」に19人が受講しています。また、意欲のある卒塾生には再生農地約120アールが貸し出されています。

農業振興のアンテナショップである道の駅「瀬戸しなの」では、205人の登録生産者によって、全体の約5割が地元でとれた農産物として出荷されており、順調に増加しています。また、レストランでは、地元の米を使った麺や畜産物を活用したメニューも展開しています。

次年度に向けて

水道水源保護条例についての制定作業を進め、「瀬戸市水道ビジョン」や本市の特性に沿った条例の施行を目指していきます。

農業支援・振興策については、教育ファーム事業を引き続き実施して、食育の推進を図るとともに、地産地消推進計画を策定します。

また、道の駅「瀬戸しなの」では、本市特有の農産物やここでしか食べることができないメニューを開発して、地元でとれた農産物の出荷割合の増加や、にぎわいの創出に引き続き取り組んでいきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

4 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト

「生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト」は、脱温暖化に向けた生活や産業への転換を推進するため、温暖化防止に取り組む市民・事業者への経済的な支援や、情報の提供を進める取り組みです。

温暖化防止への支援・情報提供のほか、環境産業の起業・育成の支援や、企業の公害防止・環境配慮活動の支援などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度を来年度も引き続き実施し、市民の再生可能エネルギー利用を促進する支援を行っていきます。

また、せと環境塾などの市民向け講座を通して、地球温暖化について啓発を進めて行くほか、脱温暖化に有益な環境産業の育成を目的として、多方面との連携を図って行くことを計画しています。

H24年度 11月～	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度～
瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助の実施				
	木質バイオマス活用の検討			
	第2次エコオフィスプランせとの作成と推進			
	せと・しごと塾との情報共有			
せと環境塾での脱温暖化の啓発				

●進捗状況

平成25年度の瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度については、受付開始日に予算枠の2倍ほどの申請があり、公開により抽選会を開催しました。多くの応募をいただいた理由としては、家庭から電気事業者が電力を買い取る仕組みが整備されていることが考えられます。買い取りの仕組みは、平成21年から太陽光発電の余剰電力買取制度が開始され、平成24年には太陽光だけではなく再生可能エネルギー（風力、水力、地熱、バイオマス）による発電を対象にした再生可能エネルギーの固定価格買取制度に移行しています。また、申請1件あたりのkW数は年々増加しており、設置する規模が大きくなっている傾向にあります。これは、太陽光発電システムの設置に係る費用が安くなってきていることが一つの要因となっていると思われ、市民生活の中で太陽光発電システムがより身近なものになってきたと考えられます。

企業の温暖化防止の取り組みについては、市内企業団地の事業所と瀬戸市環境の保全及び創造に関する協定を締結しており、締結するにあたり作成する環境保全計画書において、地球温暖化防止について基本方針と具体的な取り組みを行うことを宣言いただいています。

す。保全計画書作成時に市から取り組み例を紹介するなど情報提供を行っており、企業とともに地球温暖化防止対策を推進しています。

また、平成20年度に、「地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年法律第117号）」第20条の3に規定する「地方公共団体実行計画」として策定された「エコオフィスプランせと」の第2次計画にあたる「第2次エコオフィスプランせと」を作成しました。

地方公共団体実行計画では、市町村の行う事務及び事業に関して、自治体が「温室効果ガスの量の削減並びに吸収作用の保全及び強化のための措置に関する計画」を策定し、計画期間や目標、具体的な措置の内容について定めることが求められています。本計画は、本市の行う事務及び事業における環境配慮行動の推進を図り、事務及び事業から排出される温室効果ガスの量の抑制及び削減を目的として策定されました。環境に配慮したエコオフィスとして、様々な施策を通して地球温暖化対策の推進を図っていきます。

脱温暖化に向けた生活の啓発を目的とした講座として、せと環境塾において、食をテーマとして環境に配慮した調理法を学ぶエコ・クッキング講座、住をテーマとして昔ながらのくらしから省エネ・脱温暖化のヒントを探すまち歩き講座、東京大学生態水文学研究所の協力により実施された木質バイオマスの利用や名古屋大学の協力により実施された小水力発電機の見学を通じて、エネルギー利用について考える機会を設けることで、脱温暖化の啓発を行いました。

この啓発活動については、今後も同様の講座を実施していくとともに、県が実施している温暖化防止教室を活用するなどして、継続して実施していきます。

次年度に向けて

住宅用太陽光発電システム設置費補助制度は市民の関心の高い制度ですので、次年度も継続して実施できるよう検討し、再生可能エネルギー利用の支援を進めています。

温暖化防止に取り組む事業者への支援・情報提供については、今後もせと・しごと塾と情報の共有を図りながら、しくみを検討していきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

5 ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト

「ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト」は、循環型のまちづくりを行う取り組みとして、市民・事業者のごみの減量と再利用を優先的に推進する取り組みです。

ごみの発生抑制やごみ・資源の収集・処理制度の改革のほか、市民・事業者に対する支援や啓発、産業廃棄物処理に関する情報提供、不法・不適切なごみ処理への監視・指導体制の強化などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

平成24・25年度の2か年で新たな一般廃棄物処理基本計画の策定を予定しており、環境衛生審議会に諮問し、具体的な中身の検討は瀬戸市ごみ減量推進会議と一緒に現行計画の内容を見直しつつ、計画的にごみ減量及び資源化を推進していきます。

市民に対するごみの減量及び資源化の意識啓発として、環境学習講座の充実を図っており、せと環境塾の講座はもとより、資源リサイクルセンターにおいても様々な講座を開催していきます。

平成24年4月から産業廃棄物等関連施設の設置における環境保全対策書（環境アセスメント書）の作成指針を運用しています。

H24年度 11月～	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度～
新たな一般廃棄物処理基本計画の策定				
		新たな一般廃棄物処理基本計画の推進		
産業廃棄物等関連施設設置時のアセスメント指針の運用				
せと環境塾等でのごみ減量・資源化の啓発活動の推進				

●進捗状況

現在、瀬戸市ごみ減量推進会議委員とともに新たな一般廃棄物処理基本計画の策定に取り組んでいます。

平成23年10月から始まった粗大ごみ収集の有料化制度は順調に進んでおります。粗大ごみ処理券は、一般小売店及び郵便局において取り扱っていただいております。市民の利便性向上のため、取扱店の拡大を図っていきます。

平成24年4月からは小型家電、同年9月からはパソコン類を資源化するため、資源リサイクルセンターの引取り品目に加え、回収しています。今年4月からは小型家電リサイクル法の施行に併せて本格的に回収事業を行っており、マスコミ等でも取り上げられるなど、周知が進んだこともあり順調に回収を行っています。今年の11月からは回収拠点として3支所（水野、幡山、品野）での回収も予定しています。

市民に対するごみ減量及び資源化の啓発講座としては、資源リサイクルセンターにおいて、提供された着物生地等を用いて小物を裁縫する「古布リサイクル講座」を開催した他、せと環境塾の講座として、家庭で簡単にできる生ごみ堆肥化を体験する「(仮称)ダンボールコンポストでエコライフ」の開催を予定しています。

産業廃棄物等関連施設の設置における環境保全対策書の作成指針は運用を開始しており、現在、事業者から産業廃棄物等関連施設設置に関する問い合わせは数件ございますが、環境保全計画書の作成など手続きを開始している事業者はございません。

次年度に向けて

平成24・25年度の2か年で新たな一般廃棄物処理基本計画を策定し、基本理念として「もったいない！買うとき使うとき捨てるとき ごみになることを考えて」を、基本方針として①ごみの発生抑制、②資源化、③意識向上、④適正なごみ処理を掲げ、さらなるごみ減量及び資源化に向けた取り組みを実施していきます。

産業廃棄物等関連施設の設置については、問い合わせがあった場合に瀬戸市産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例や環境保全対策書の作成指針について説明し、市民・事業者の相互理解が進むよう取り組んでいきます。

リーディングプロジェクトの実施状況

6 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト

「環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト」は、環境に対する取り組みが世代や立場を超えて、持続的に行われる社会をつくるために、市民・事業者と行政が環境について協力し合い、知り、取り組むものです。

せと環境塾や小・中・養護学校での環境教育や市民・事業者とのパートナーとしての協力関係づくり、地域が話し合っている環境配慮などの取り組みを進めることが、第2次環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

せと環境塾による環境教育を継続的に取り組み、将来的には、多方面との連携を図っていくよう計画しています。

また、市民や企業、関連団体等との連携を進めつつ、環境に関する様々な情報の提供・共有を図るよう計画しています。

H24年度 11月～	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度～
せと環境塾の継続的实施				
教育委員会との連携の検討			環境教材の作成	
パートナーシップ型組織との連携の検討			パートナーシップ型組織との連携	
学びキャンパスせととの連携の検討				
せと環境パートナーシップ事業の発展的な運用				
瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議における継続的取り組み				
市民との環境情報の共有についての検討				

●進捗状況

環境教育については、引き続き、市民参加によるせと環境塾の運営を行っています。平成25年度は前年度までの講座実績を踏まえた12講座の実施を予定しており、第2次環境基本計画の推進を意識した内容となっています。



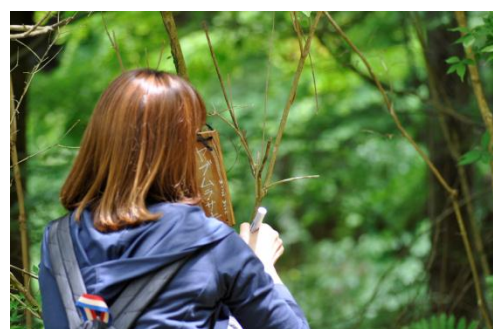
今年度の実施講座には、企業や東京大学生態水文学研究所の協賛・共催による講座に加え、せと環境パートナーシップ事業を講師とした講座、地元市民団体に協力を得て実施をする講座など様々な主体との連携を進めています。また、教育委員会との今後の連携や特に小学生を対象とした環境教育推進の強化を模索していくため、資源リサイクルセンターとも協力を強化しながらより

効果的でわかりやすい環境学習講座の構築に努めるなど、出前講座の充実についても力を入れています。

市民によるパートナーシップ型組織は、平成24年3月に「せと環境パートナーシップ事業（愛称：せと・まるっと環境クラブ）」として設立され、現在約50名がクラブ員として登録しています。活動は自然環境、資源や廃棄物についてなど5つの取り組みについて行われており、その内容は毎月開催される理事会で検討がされています。

具体的な活動としては、市内の自然散策による自然環境の理解やカタクリ自生地の整備、ごみ減量の推進に向けた環境にやさしい料理教室の実施など様々です。例えばカタクリ自生地の整備では、夏と冬の2回の草刈りに加え、花期である春には周辺地域の自然観察を含むカタクリの花の観察会を行い保全活動の成果を実感しました。

また、せと・まるっと環境クラブ員の提案による講演会や情報交換会といった自発的な動きも見られており、環境クラブをきっかけとした市民の学びや活動の機会の充実が期待されています。こういったクラブ活動の他にも、愛・パーク記念イベントにおける活動のPRやケーブルテレビ出演といった広報活動も行っており、より多くの市民の参加を呼び掛けるとともに事業の充実を目指しています。



事業の発展的な運用として、せと・まるっと環境クラブが市民の環境意識向上の一助を担う役割を果たすような活動も始まっています。例えば、平成25年5月に開催をされた「せと環境塾」講座では、せと・まるっと環境クラブが講師となり、既に地域で活動している市民団体と協力しながら岩屋堂地区に200枚の樹名板の設置をしました。本講座では、特に地域住民の参加が多く得られ、自然に対する興味・関心だけでなく地元の魅力の発掘にもつながりました。また、設置した樹名板は、南山大学の学生有志「瀬戸・環の会」によるクイズラリーイベントにおいても活用をされ、大学生の手により多くの子どもたちの意識啓発に役立てられました。

また、本講座をきっかけとした市民団体との連携は、平成25年8月から瀬戸市に委託を受けて実施されている自然ガイドボランティア育成講座においても継続をされています。この養成講座は平成25年11月に開催される岩屋堂もみじ祭りを目指して、地域で既に活動をされている市民やクラブ員などが講師を務めて実施しています。講座では、講師、参加者の双方がお互いに教え合い、学び合いながら知識を深め、活動開始に向けて取り組んでいるところです。こうしたせと・まるっと環境クラブの動きは、他のリーディングプロジェクトの推進力ともなっています。

瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議は、会員の増強、せと環境にやさしい事業所認定制度の拡大及びマイバッグ推進運動の促進に向けて3つの委員会を設置しました。内容としては、瀬戸商工会議所会報誌への本会議PRチラシの折り込み、より参加しやすくするための認定制度の改正、市内商店街へのマイバッグ持参推進ポスターの掲載依頼等、それぞれに特化した事業を展開しました。



環境情報の発信に関しては、平成25年3月に半年間の試行として瀬戸市役所環境課公式Facebookの運用を開始し、新たな情報発信・情報共有の方法について模索をしています。



次年度に向けて

せと環境塾については、市民団体、地元自治会、企業、大学、パートナーシップ型組織など、様々な主体との連携を図っていきます。加えて、庁内各部署との連携や協力関係も強化し、瀬戸市全体として環境学習に携わっていきけるような運営を引き続き市民参加により行い、これまでの実施状況や開催実績、参加者の声などを踏まえながら、市民のニーズと環境基本計画に掲げられたテーマを意識した講座の充実を目指していきます。さらに、小学校・公民館を対象とした環境学習出前講座の強化を図るべく、環境学習講座のツールや新たな講座資料の開発にも力を入れていきます。



せと・まるっと環境クラブについては、水野地区の探索など今年度の活動を踏まえた活動が計画されています。また、ラムサール条約に登録された豊田市にある矢並湿地の見学会や外部講師の招聘といった新たな取り組みも加え、様々な知見を踏まえた当市環境へのアプローチを図り、次年度も引き続き市民が楽しみながらも、自発的な活動が拡大、充実できるような体制作りを目指していきます。また、会員の拡大に向けた広報活動を引き続き実施し、より多くの市民の参加と活動の促進を進めます。

瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議については、引き続き会員の増強を目指すほか、事業者だけでなく市民も対象にした環境のモチベーションを向上させる事業に取り組むため2つの委員会を設置し、企画立案を行っているところです。

これらに並行して、参加者・依頼者といった受け取り手にとってより情報を受け取りやすいような情報提供ツールの開発や利用、市民団体などのネットワークを活用したより有効な情報の伝達経路の模索を進め、市民との情報共有のあり方について検討していきます。

第2章 基本方針ごとの環境指標と施策

この章は、第2次環境基本計画に掲げられた基本方針ごとの環境指標と主な施策の実施状況の報告です。

ここでは、平成24年度までの現状について資料（平成25年3月末時点での最新資料）をまとめています。



基本方針① 自然を守る

第2次環境基本計画では、瀬戸市の長い歴史を踏まえて“これからの100年”を考え、豊かな自然を守るため、自然環境の保護と保全を進めることを、「自然を守る」基本方針として掲げ、次のような方向の施策に取り組むこととしています。

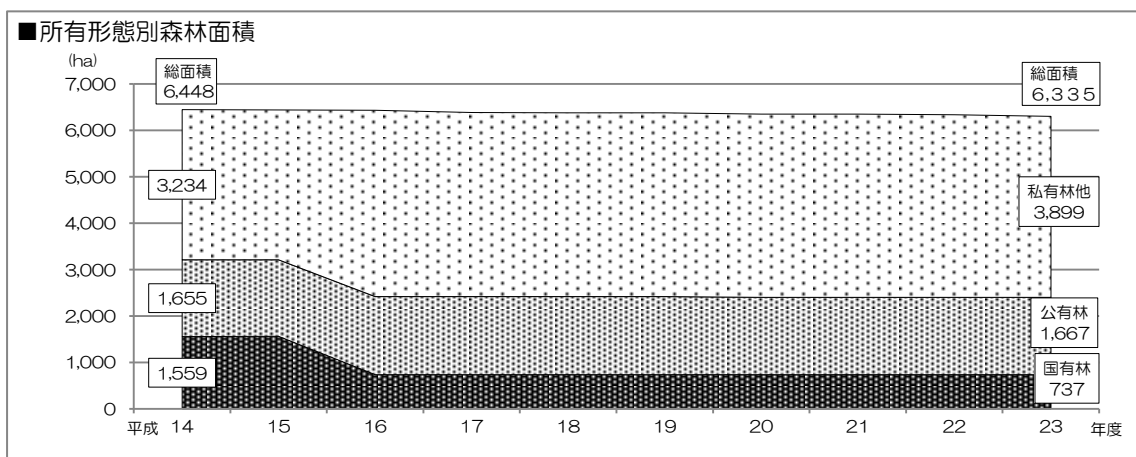
- 重要な自然環境の保護
- 自然環境の保全
- 生物多様性の保全



1 環境指標の現状

●森林の総面積

本市は、市域の約6割を森林が占めていますが、その面積は減少傾向にあります。また、森林面積の4割近くは公有地及び国有地が占めています。

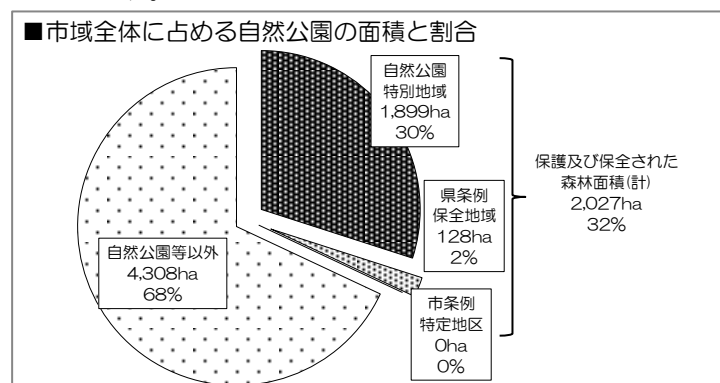


資料：産業課 (p.36)

●保護及び保全された森林の面積

自然公園法に基づく特別区域と愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく自然環境保全地域の合計は、2,027ヘクタールとなっています。

また、瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例により特定地区として指定することで、保護及び保全していくことが検討されています。



資料：環境課 (p.36)

2 施策の展開

●市の取り組み

①重要な自然環境の保護と自然環境の保全

重要な自然環境の保護と自然環境の保全を推進するため、平成24年10月1日に瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例を施行しました。

この条例では、重要な自然環境を特定地区として指定することにより、保護はもちろんのこと保全についても必要な事項を定め、自然環境を守ることができます。

まずは、特定地区の選定のため市全域の基礎調査を開始し、特定地区候補地の選定作業を進めてまいります。

②生物多様性の保全

生物多様性の保全の取り組みとして、せと環境塾講座「春を味わうー外来野草でクッキングー」を開催しました。

この講座は、“料理”という親しみやすい切り口から、移入種（外来種）問題やその現状について知ることにより、生物多様性や生態系の保全について考えていただく機会を提供することを目的に企画したものです。

下半田川町民会館の周辺にて野草を採取し、調理しました。採取した野草には在来種と移入種が混ざっており、身近なところに移入種問題が潜んでいること実感していただきました。

参加者26名の中には、親子連れや普段から家事をされている方が多く、なかなか意識することが少ないこの問題について、目を向けていただくことができました。



資料：環境課

基本方針② 自然と親しむ

第2次環境基本計画では、瀬戸市の豊かな自然との共生を図るため、身近な自然環境とのふれあいの場や機会をつくり、自然と親しむことのできる環境作りを進めることを、「自然と親しむ」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 身近な自然環境とのふれあい
- 里山・農地の整備

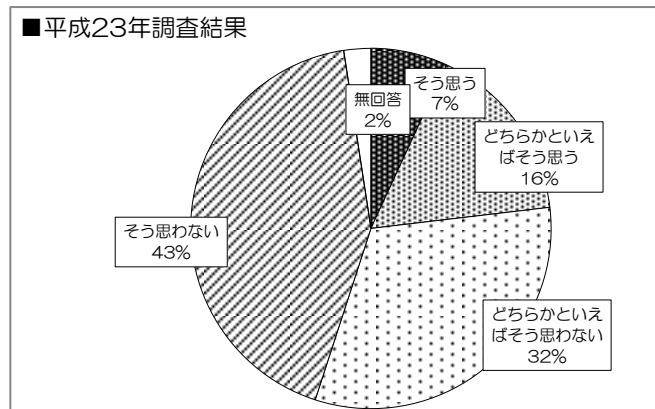
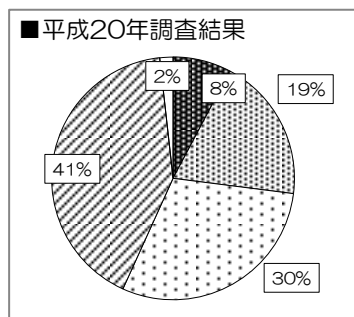


1 環境指標の現状

●自然との親しみを感じている市民の割合

市民へのアンケート調査では、「自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。」との問いに対する回答結果は、次のようになっています。

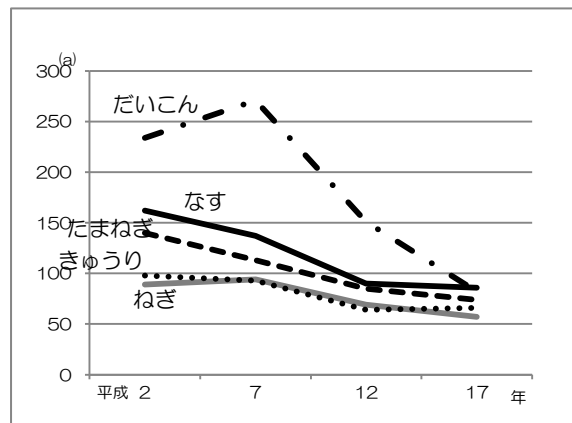
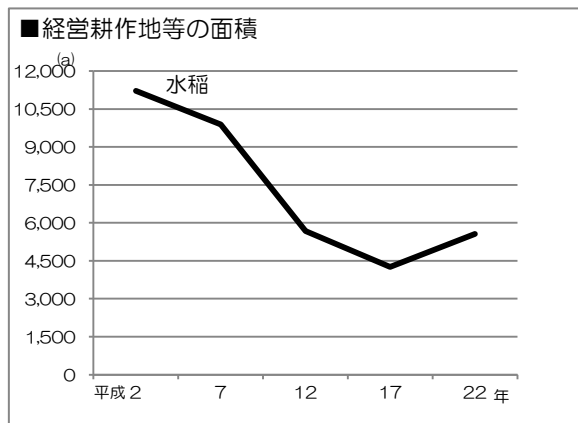
近年、自然観察などに参加する機会は多く、「せと環境塾」「せと・まるっと環境クラブ」や「森の自然学校」などで学習の機会を提供していますが、より多くの市民が参加できるよう引き続き取り組む必要があります。



資料：経営課（p.36）

●農地の総面積

農地は食糧を生産する場であると同時に、都市部の生物多様性の維持にも役立っていますが、農業の担い手不足などによって、経営耕作地面積は全体として減少傾向にあります。



資料：産業課*（p.36）

* 農業センサスによります(5年ごとの調査)。なお、水稲以外の収穫面積は、平成 22 年から農業センサスでは集計されなくなりました。

●市の取り組み

①自然観光施設の利用促進

岩屋堂は、民家が比較的近いにも関わらず、たくさんの野鳥が多く観察できるため、バードウォッチングのスポットになっています。瀬戸環境塾では、日本野鳥の会にご協力の下、「バードウォッチング in 岩屋堂」を開催し、冬でも自然を楽しむことができる岩屋堂の魅力伝えました。



②農業の活性化や農地の利活用

農業者や市民、農業関係団体などで構成する瀬戸地域アグリカルチャー推進協議会が設置され、平成23年3月に地産地消の推進のアンテナショップとなる道の駅「瀬戸しなの」がオープンしました。平成24年度の来場者数は約62万4千人と目標の17万人を上回っています。

また、新たな農業の担い手を育成するため、農業塾を開講しています。耕作放棄地となっている農地は、農業塾の卒業生によって再生・活用されています。



【道の駅「瀬戸しなの」】

基本方針③ 安全・安心に暮らす

第2次環境基本計画では、公害を防止し、都市基盤の充実を図ることによって、安全で安心な暮らしの環境づくりを進めることを、「安全・安心に暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 公害対策の推進
- 都市基盤の整備充実



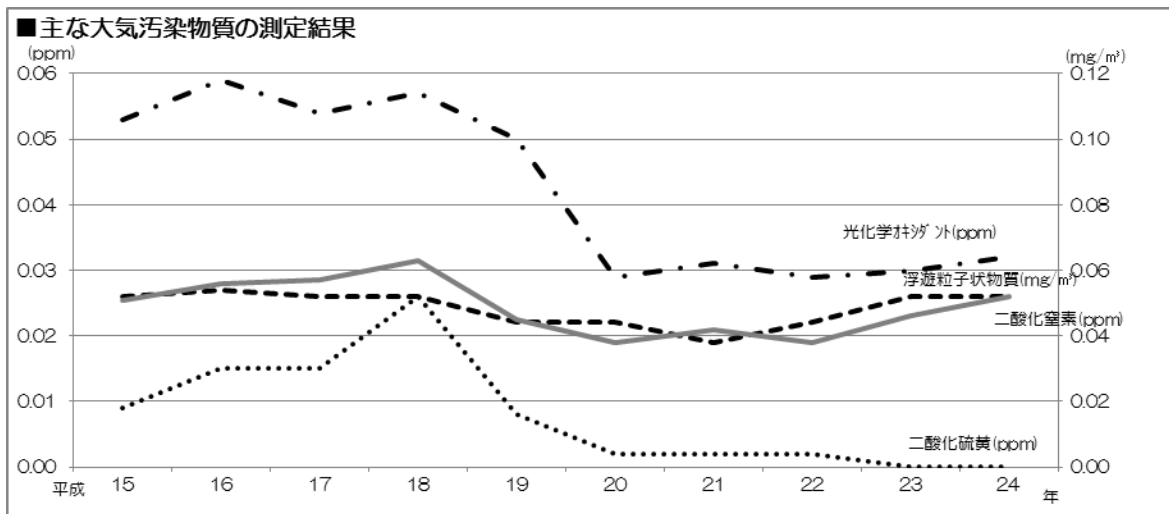
1 環境指標の現状

●環境基準が満たされている割合

①大気環境

光化学オキシダント以外の項目では環境基準を達成しており、環境基本計画の目標を達成しています。光化学オキシダントと浮遊粒子状物質については2年連続で増加し、二酸化窒素は横ばいとなっています。

市が保有していた古瀬戸町の大気汚染測定所は平成22年度末に廃止され、現在は愛知県が陶原町の大気汚染測定所で常時監視を行っています。



資料：環境課* (p.37)

■大気汚染調査結果

項目	二酸化硫黄	二酸化窒素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質
測定値	—	日平均値の最高値： 0.026ppm	1時間値の最高値： 0.140ppm	日平均値の最高値： 0.073mg/m ³ 1時間値の最高値： 0.121mg/m ³
評価 (環境基準)	— 日平均値が0.1ppm以下 1時間値が0.04ppm以下	○ 日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	× 1時間値が0.06ppm以下	○ 日平均値が0.1mg/m ³ 以下 1時間値が0.2mg/m ³ 以下

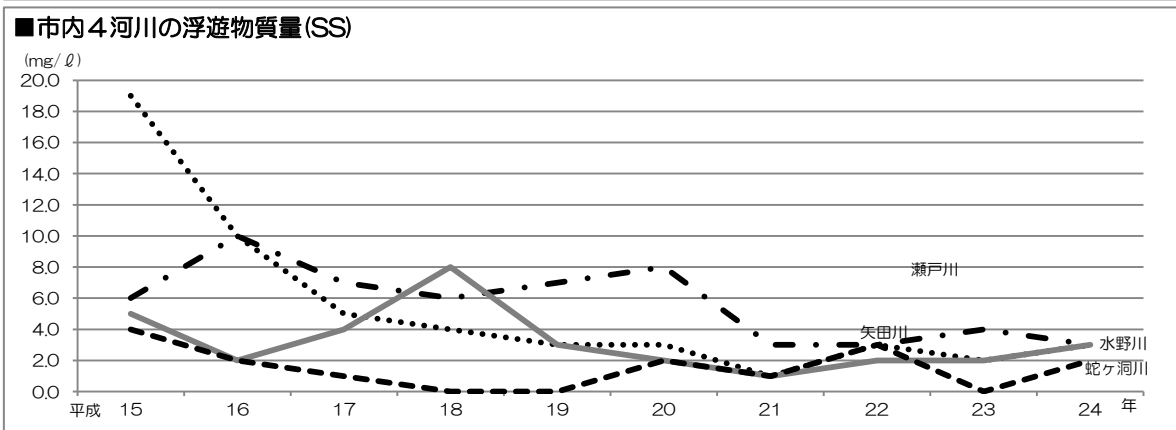
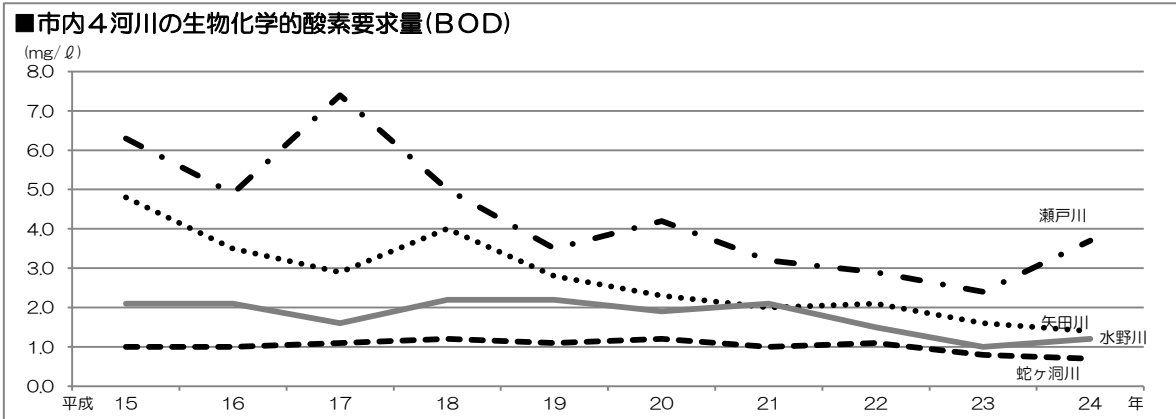
資料：環境課 (p.37)

* 浮遊粒子状物質、二酸化硫黄は日平均値の2%除外値、二酸化窒素は日平均値の年間98%値、光化学オキシダントは昼間の年平均値を、それぞれ示しています。

②河川の水質

市では、公共用水域の水質を定期的に調査しています。平成24年度は瀬戸川の生物化学的酸素要求量に増加がみられましたが、基準値の8 mg/ℓ以下は達成されています。

環境基本計画では河川ごとに環境基準に沿った目標を定めていますが、基準の厳しい蛇ヶ洞川は昨年度に比べると大腸菌群数が大幅に減少したものの基準を達成できていません。



資料：環境課 (p.38～)

■河川水質調査結果

測定場所	瀬戸川(三郷橋)	矢田川(本地大橋)	水野川(東谷東橋)	蛇ヶ洞川(蛇ヶ洞川橋)
測定値	水素イオン濃度 7.5 生物化学的酸素要求量 3.7mg/ℓ 浮遊物質 3mg/ℓ 溶存酸素量 10mg/ℓ	水素イオン濃度 7.5 生物化学的酸素要求量 1.4mg/ℓ 浮遊物質 3mg/ℓ 溶存酸素量 11mg/ℓ	水素イオン濃度 7.5 生物化学的酸素要求量 1.2mg/ℓ 浮遊物質 3mg/ℓ 溶存酸素量 11mg/ℓ	水素イオン濃度 7.3 生物化学的酸素要求量 0.7mg/ℓ 浮遊物質 2mg/ℓ 溶存酸素量 11.2mg/ℓ 大腸菌群数 6,400MPN/100mℓ
評価 (環境基準)	○(D類型) 水素イオン濃度 6.0以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 8mg/ℓ以下 浮遊物質 100mg/ℓ以下 溶存酸素量 2mg/ℓ以上	○(C類型) 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 5mg/ℓ以下 浮遊物質 50mg/ℓ以下 溶存酸素量 5mg/ℓ以上	○(C類型) 矢田川と同じ。	×(A類型) 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 2mg/ℓ以下 浮遊物質 25mg/ℓ以下 溶存酸素量 7.5mg/ℓ以上 大腸菌群数 1,000MPN/100mℓ以下

資料：環境課 (p.38～)

③道路の騒音・振動

騒音規制法・振動規制法に基づいて、市内の主要な国道を走行する自動車の騒音と振動を定期的に測定しています。

交通規制などを公安委員会へ要請することになる水準（要請限度）はほぼ達成できていますが、維持されることが望ましいとされる水準（環境基準）は達成できていないところがあります。

■道路交通騒音・振動調査結果

①西原町 国道 363 号(準住居地域)

平成 25 年 1 月 17 日～20 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	76dB	69dB	31dB	25dB
評価 (要請限度)	×	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	×	×	-	-
	70dB	65dB		

②山口町 国道 155 号(第一種住居地域)

平成 25 年 1 月 28 日～31 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	68dB	63dB	43dB	39dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	○	○	-	-
	70dB	65dB		

③西古瀬戸町 国道 248 号(準工業地域)

平成 25 年 2 月 4 日～7 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	72dB	69dB	44dB	43dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	×	×	-	-
	70dB	65dB		

④十軒町 国道 155 号(準住居地域)

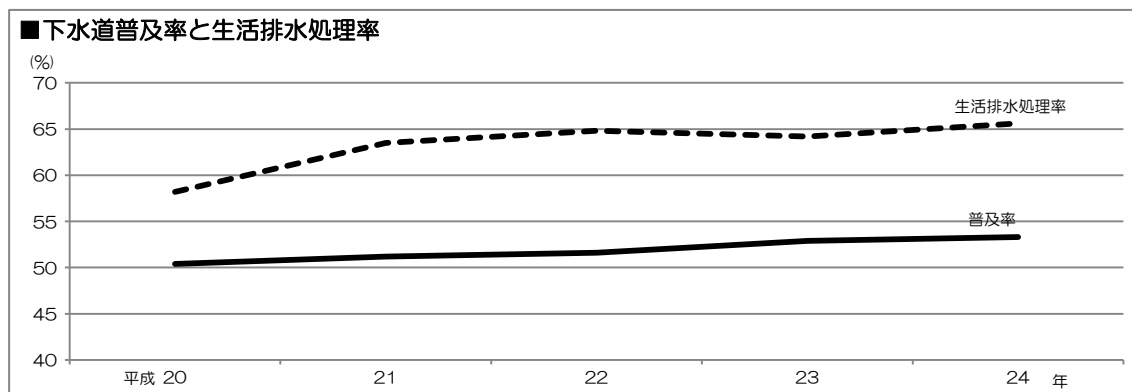
平成 25 年 2 月 12 日～15 日測定

区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	72dB	67dB	41dB	33dB
評価 (要請限度)	○	○	○	○
	75dB	70dB	65dB	60dB
評価 (環境基準)	×	×	-	-
	70dB	65dB		

資料：環境課（p.45～）

●下水道が整備された割合

公共下水道の整備は継続して進められており、普及率、生活排水処理率※共に上昇しています。また、合併処理浄化槽を設置する世帯が増加しています。水洗化などにより生活排水の処理が進むことは、汚水の悪臭発生を抑えるだけでなく、河川の水質改善にもつながります。



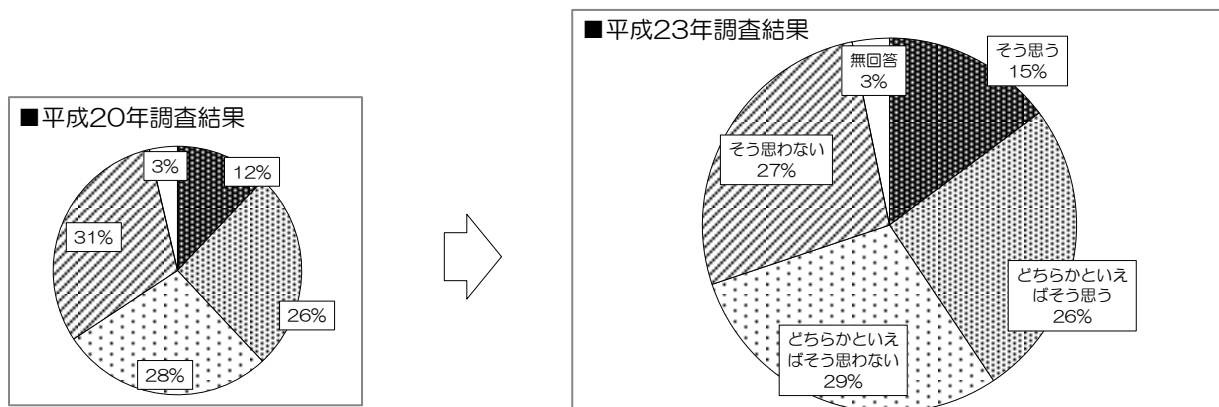
資料：下水道課（p.47）

※
「生活排水処理率」は、し尿だけでなく、生活排水を公共下水道や合併処理浄化槽によって処理している人口の割合を示します。

●都市の交通に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。

都市交通に対する満足度は横ばいとなっていますが、市民によるコミュニティバスの利用が積極的に行われることが望ましいといえます。



資料：経営課（p.47）

2 施策の展開

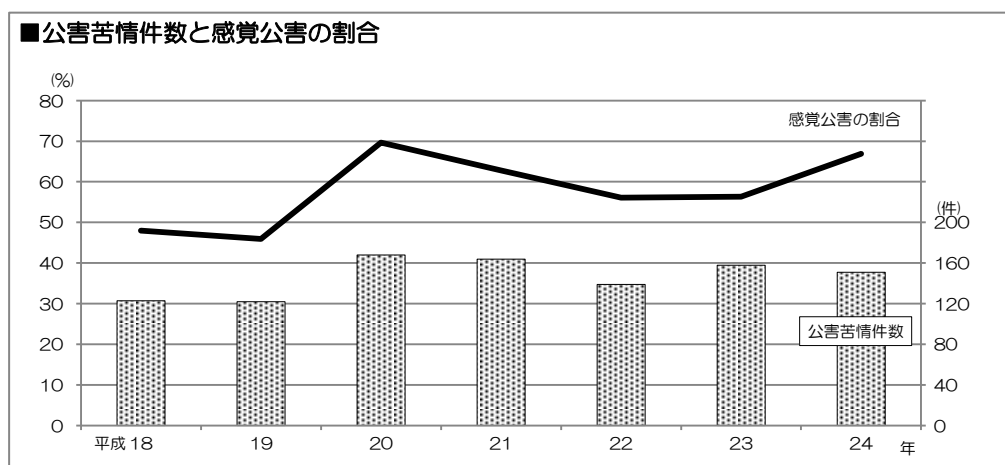
●市の取り組み

①公害苦情処理

公害苦情の申立件数は前年度より若干減少しているものの、全体的には増加傾向にあります。市民の環境問題に対する関心の高まりが背景にあると考えられます。

また、近年の特色として、公害苦情全体に占める感覚公害の割合*が増加傾向にあり、日常生活の快・不快に対する関心の高まりがうかがえます。

平成24年度は特に騒音の苦情が増加しています。騒音の原因としては建物の解体作業が最も多く、景気の好転に伴い解体作業が増えたものと考えられます。



資料：環境課（p.47）

* 「感覚公害の割合」は、公害苦情の申立件数のうち、騒音、振動、悪臭に対する申立件数の割合を示します。

②バリアフリー化の推進

平成24年4月1日から、コミュニティバスの利便性を向上させるため、下半田川線、曾野線、片草線、上半田川線、岩屋堂線、こうはん線、本地線について、ダイヤの改正を行いました。また、新瀬戸駅南口ロータリー、北ロータリーについてバリアフリー化しました。



資料：生活課、都市計画課、道路建設課

基本方針④ 心豊かに暮らす

第2次環境基本計画では、瀬戸市の歴史・文化に誇りのもてる、心豊かに暮らせる環境づくりを進めることを、「心豊かに暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 歴史・文化の保全
- 快適環境の充実



1 環境指標の現状

●指定・登録文化財の数

1000年以上のやきものの歴史を持つ瀬戸市では、やきものに関する文化財をはじめ、歴史的建造物や工芸品など70を超える文化財があります。

地域の文化財を後世に残していくために、引き続き文化財の指定を行っていきます。

■指定・登録文化財件数

種別	件数
国指定 建造物	2
国指定 工芸品	6
国指定 有形民俗	1
国指定 史跡	1
国登録 建造物	2

種別	件数
県指定 彫刻	2
県指定 工芸品	5
県指定 考古資料	1
県指定 工芸技術	1
県指定 有形民俗	1

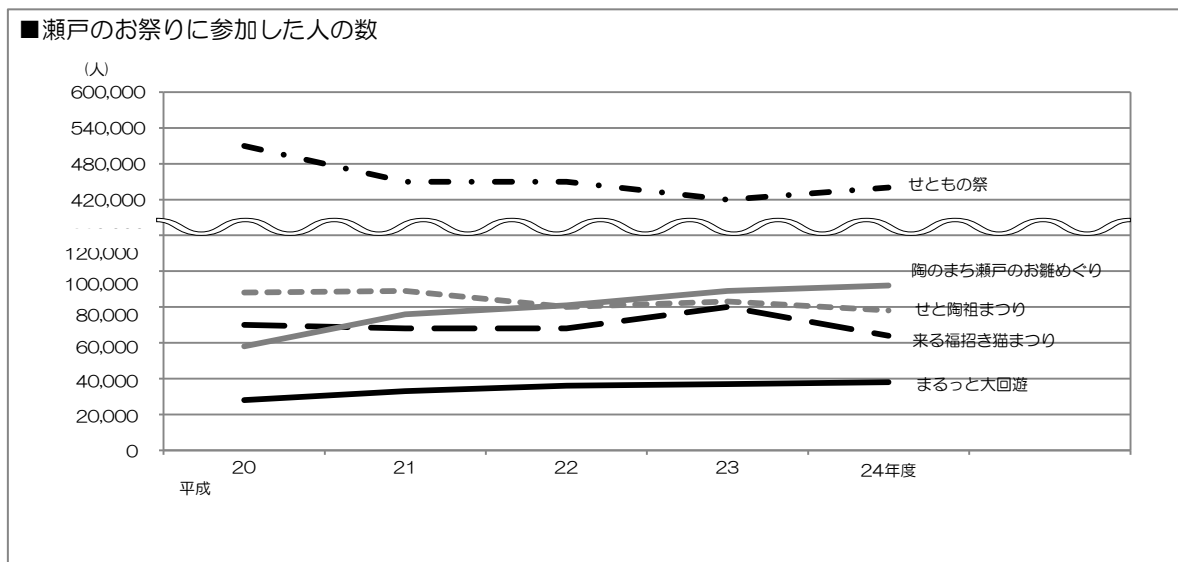
種別	件数
市指定 建造物	10
市指定 絵画	1
市指定 彫刻	2
市指定 工芸品	9
市指定 典籍	2
市指定 歴史資料	6
市指定 古文書	4
市指定 工芸技術	7
市指定 有形民俗	2
市指定 無形民俗	2
市指定 史跡	3
市指定 名勝	2
市指定 天然記念物	2

資料：文化課（p.48）

●瀬戸のお祭りに参加した人の数

毎年40万人以上の人を訪れるせともの祭をはじめとして、市内では、四季折々の様々なイベントが開かれています。

平成24年度の総参加者数は前年度を上回り、多くの人たちに親しまれています。

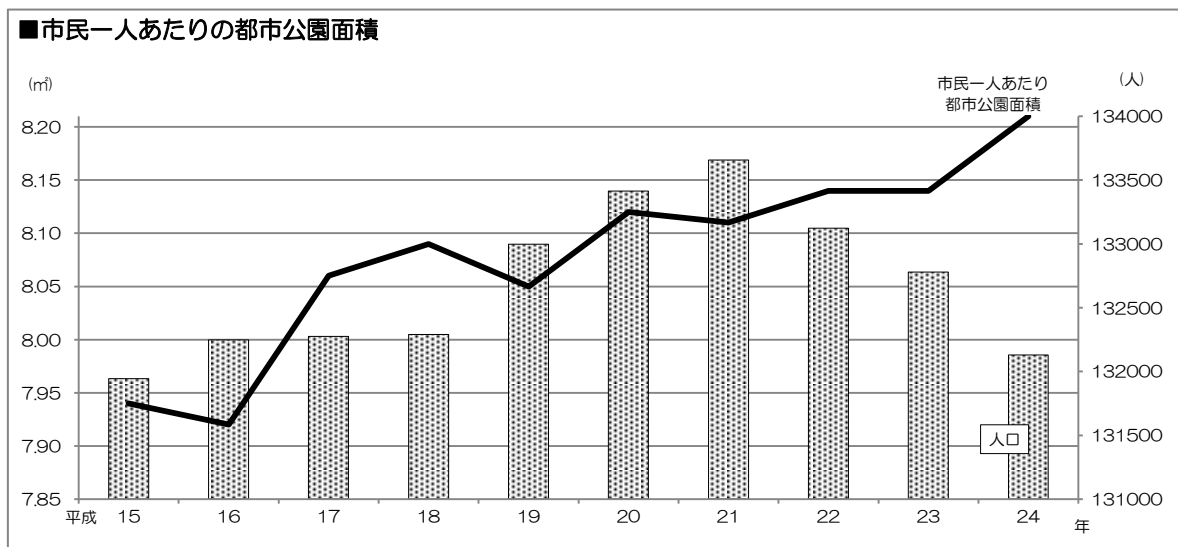


資料：まるっとミュージアム課（p.49）

●市民一人あたりの都市公園の面積

市内の都市公園の整備は継続して進められており、平成24年度は、市民一人あたりの都市公園面積は8.21平方メートルとなっています。

都市公園法が標準として定める市民一人あたりの都市公園面積は、10平方メートルとされているため、引き続き継続して整備を行う予定です。

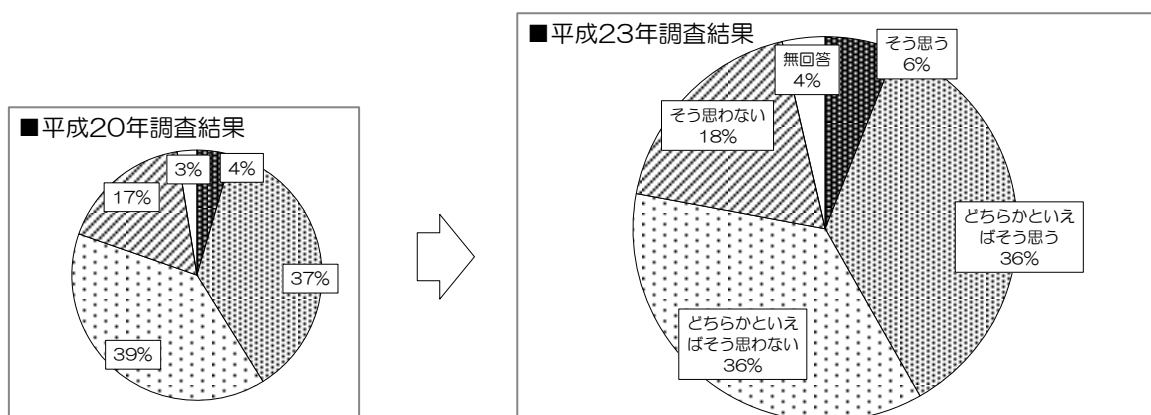


資料：都市整備課（p.49）

●住環境に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「秩序ある土地利用が進められ、災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。

暮らしの環境に満足している市民の割合は、ほぼ横ばいで推移しており、まだ半数以上の市民が不満を持っていると考えられるため、引き続き市内の住環境の充実を図っていきます。



資料：経営課（p.49）

2 施策の展開

●市の取り組み

○歴史・文化を活かした景観づくり

本市は「やきもののまち」独自の風土や文化が、長い歴史の中で随所に特色のある景観を生み出しました。このような豊かな自然と歴史あるやきもの文化を活かした「瀬戸らしい」景観は、これまでの人々の生活や経済活動との調和によって形成されてきたものです。今後もこの「瀬戸らしい」景観に愛着と親しみと誇りを持ち、将来にわたって潤いある豊かな生活環境を「守り、創り、育てる」ため、目標景観像を「豊かな自然とやきもの魅力を活かしたまち」と定め、長期的かつ総合的な景観形成に向けた取り組みを進めています。平成24年度には、瀬戸市の景観重点地区である洞地区内において、瀬戸市景観計画に定めた指定の方針及び国土交通省で定める基準に基づき、地元の意見及び瀬戸市景観審議会の審議結果を基に重要な建造物10件を本市では初となる景観重要建造物として指定をしました。



【鬼板の土留】



【窯垣の小徑資料館】

資料：都市計画課

基本方針⑤ 地球にやさしく暮らす・営む

第2次環境基本計画では、脱温暖化社会、循環型社会の実現に向けて、市民の生活スタイル・事業スタイルの転換を促進し、地球にやさしい暮らしや事業の営みを支援することを、「地球にやさしく暮らす・営む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

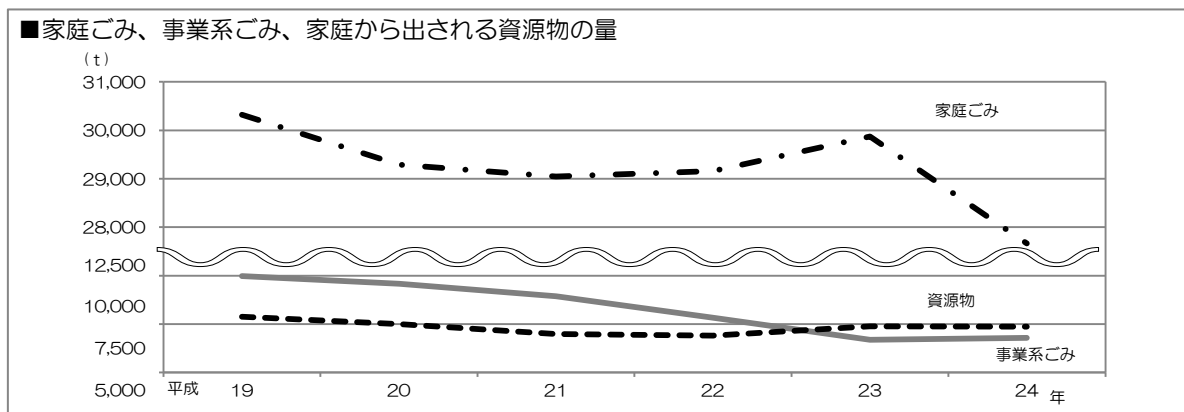
- 脱温暖化社会構築に向けた取り組み
- 循環型社会構築に向けた取り組み
- 環境産業の育成



1 環境指標の現状

●資源物を含む一般廃棄物の量

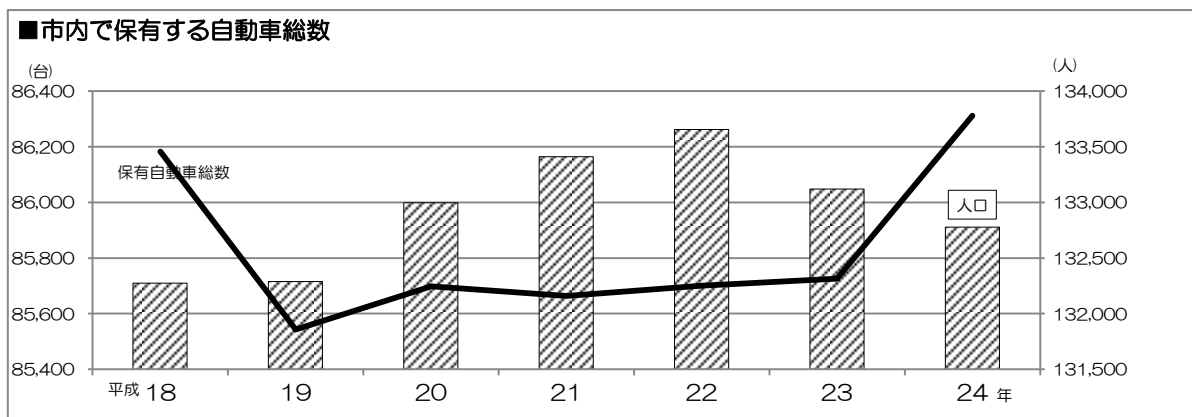
家庭ごみについては、平成23年10月から粗大ごみ処理の有料化を実施し、駆け込み需要の影響で平成23年度は一時的に増加しましたが、平成24年度は減少しました。資源物はほぼ横ばいで推移しており、事業系ごみは減少傾向にあります。



資料：環境課 (p.49)

●自動車を保有する台数

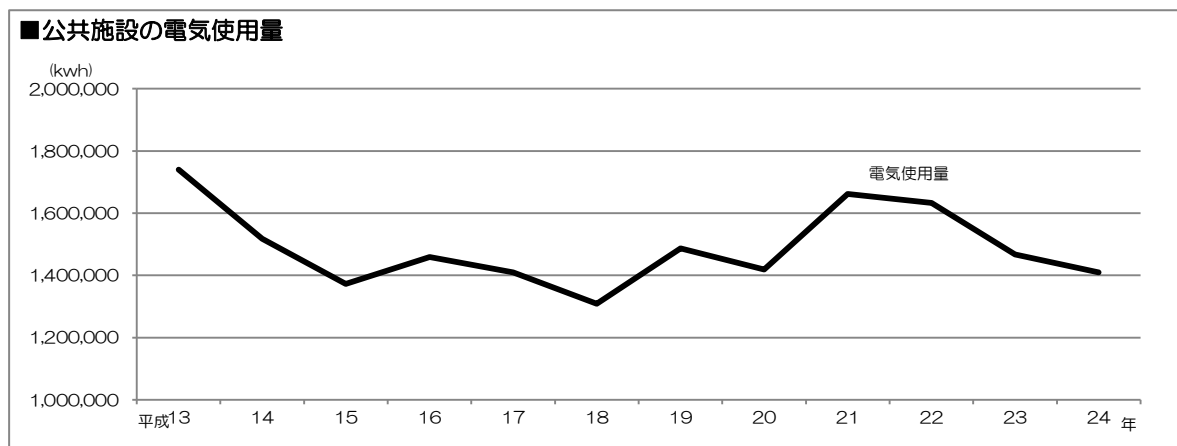
市内の自動車総数は平成17年度をピークに減少傾向となり、19年度以降は、ほぼ横ばいで推移していましたが、平成24年度は平成18年度の水準まで増加しました。



資料：中部運輸局 (p.49)

●公共施設での電気の使用量

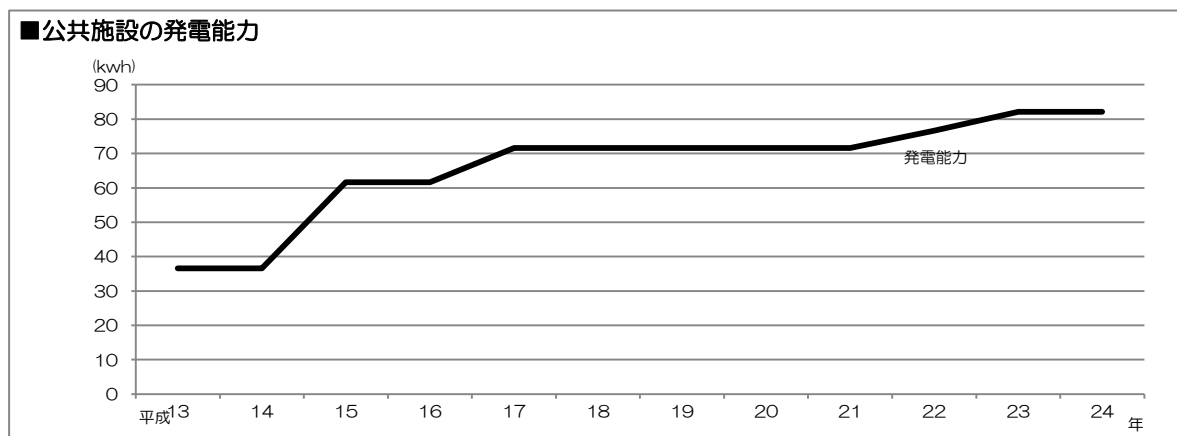
平成23年に発生した東日本大震災を契機とする全国的な電力不足に対する懸念が十分に解消されないことを受け、平成23年度に「節電！ピークカットアクションプラン」、平成24年度には「夏季・冬季瀬戸市節電対策取組方針」を定め、全庁的に節電の推進を図ってきた結果、電気使用量は減少傾向にあります。



※公共施設＝市役所本庁 資料：環境課（p.49）

●公共施設での発電能力

近年、発電量は横ばいとなっていますが、今後も公共施設における再生可能エネルギーである太陽光発電システムの導入を検討していきます。

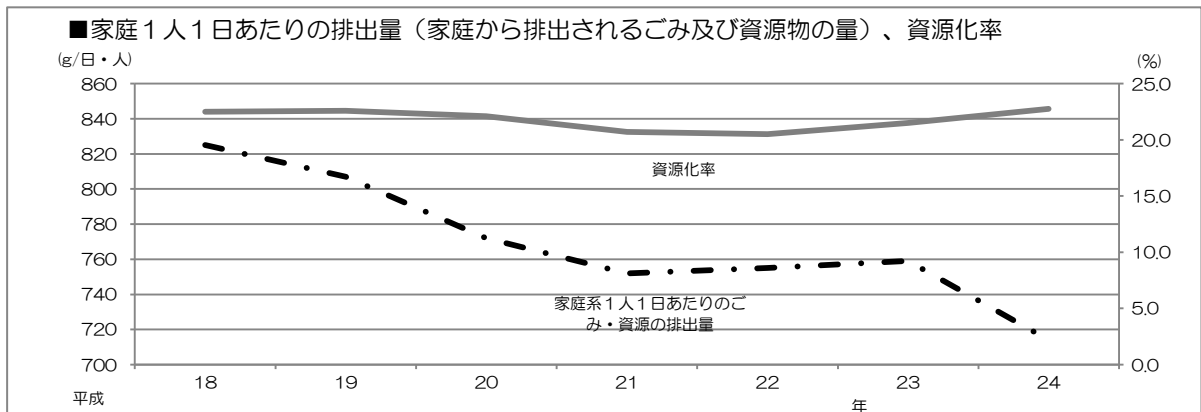


※公共施設＝太陽光発電システムが設置されている品野台小学校、新世紀工芸館、春雨墓苑、マルチメディア伝承工芸館、祖母会公民館、デジタルリサーチパークセンター、瀬戸蔵、道の駅瀬戸しなの、品野台地域交流センターの9施設
資料：環境課（p.50）

●市の取り組み

①ごみの減量と資源の循環

家庭からの1人1日あたりのごみ・資源物の排出量は平成23年度に一旦増加しましたが、平成24年度は大きく減少しました。また資源化率はほぼ横ばいで推移していましたが、近年は増加傾向にあります。今後、広報せとに関連記事を掲載し、地域での出前授業の開催などを通じて、家庭から出るごみの削減を推進し、資源化できるものは資源化するよう啓発活動を実施していきます。



資料：環境課（p.49）

②不法投棄への対策

一般財団法人家電製品協会の助成金を活用し、不法投棄防止監視カメラ及び啓発看板を購入し、不法投棄が多発する箇所を設置しております。また、近年、職員及び委託業者による監視パトロールを実施し、家電リサイクル法に関連した電化製品（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）の不法投棄は平成24年度に大きく減少しました。その他の不法投棄は、山間地域で大々的に地域清掃が実施されたため、平成24年度に増加しました。今後も市では関係機関との連携強化を進めるとともに、監視パトロールを実施するなどして防止に努めていきます。

■不法投棄処理量

年度	電化製品（テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコン）	その他
平成18年度	280件	501件
平成19年度	173件	600件
平成20年度	162件	676件
平成21年度	250件	779件
平成22年度	243件	1395件
平成23年度	312件	847件
平成24年度	82件	1344件

資料：環境課

③省エネルギー行動チェックの実施

平成25年度に策定した第2次エコオフィスプランに基づき、新たに各課・公所・施設長を実施責任者として省エネルギー行動のチェックを行うことで、公共施設等における電気使用量のさらなる削減に努めていきます。

分類	取り組みの内容
冷房・暖房	<ul style="list-style-type: none"> ・設定温度を夏季28℃、冬季20℃を目安とし、空調の運転を最小限に留める ・吹き出し口における風量、温度スイッチのコントロールの徹底 ・急激に温度が上昇しそうな場合は、館内放送等により注意を呼びかけ空調の運転の抑制を図る ・夕方以降はカーテンやブラインドを閉めるなどし、暖気を逃がさず室内の保温に努める ・つる植物やよしずを使用し、室内温度の上昇を抑制
照明	<ul style="list-style-type: none"> ・開庁前後、休憩時間等における消灯の徹底 ・執務時間内においても天候等の状況に応じ、減光措置をとる ・残業等における照明の使用を必要最小限に留める ・スイッチがない照明について、蛍光管の間引きなどを実施し、電気使用量の削減を強化
エレベーター	<ul style="list-style-type: none"> ・職員によるエレベーターの不使用を徹底
OA機器	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの省エネ設定の徹底 ・不使用時にコンセントプラグを抜く
電気機器	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の電気器の持ち込み禁止 ・水曜日のノーポットデーの徹底 ・各フロアにおける電気ポットや冷蔵庫の供用
勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> ・会議開催、喫緊の業務処理を除き、22時以降の時間外勤務を原則禁止 ・20時以降の時間外勤務を行わないよう効果的、計画的に業務を進める ・水曜日のノー残業デーの徹底
服装	<ul style="list-style-type: none"> ・ノー上着、ノーネクタイ等の夏季対応衣料の推奨
広報	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、事業者の方々が節電対策を実施できるよう、市ホームページ、市広報で情報を提供
取組の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・課（公所）毎に節電チェックシートにより取組項目を点検

基本方針⑥ 人と地域を育む

第2次環境基本計画では、将来にわたって自然と共生し、より良い環境をつくり続けていくための人や地域を育む環境づくりを進めることを、「人と地域を育む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

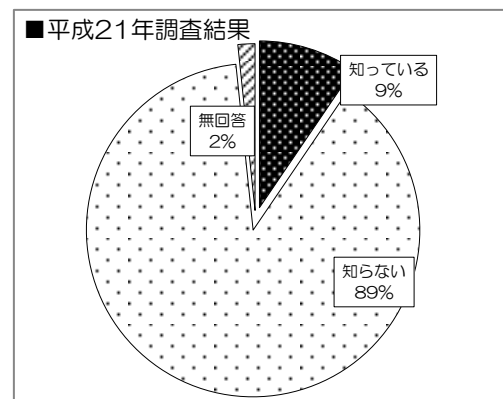
- 持続可能な社会を担う人づくり
- 持続可能な社会を担う地域づくり



1 環境指標の現状

●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

第2次環境基本計画の策定の際に行った市民アンケート調査では、環境基本計画を知っていると答えた市民は約1割でした。



資料：環境課（p.50）

2 施策の実施状況

●市の取り組み

①環境教育

環境教育に関する取り組みとしては、せと環境塾をはじめとしたいくつかの施策を実施しています。せと環境塾は、第2次環境基本計画におけるリーディングプロジェクトを構成する重要な取り組みとして位置づけられており、今後も、積極的な展開を図っていきます。

■せと環境塾実施結果

実施日	タイトル	会場	参加者数	概要
5月19日（土）	ミニ・馬ヶ城浄水場を作ろう！	馬ヶ城浄水場	21	馬ヶ城浄水場内の見学、浄水装置の作成
5月26日（土）	しぜん遊びー森の作家さんになろう！ー	南公園	11	公園内の散策、ネイチャーゲーム及び工作
6月30日（土）	エコ・クッキングに挑戦！	東邦ガス(株)ガスビル瀬戸 クッキングサロン瀬戸	29	エコ・クッキングの実践
8月11日（土）・ 12日（日）	森と水のエネルギー	東京大学生態水文学研究所 赤津研究林	12	ナラ枯れ木の伐採と利用、小水力発電装置の見学
8月21日（火）	エコ暮らし探検隊	瀬戸市中心市街地	12	市街地の散策
9月22日（土）	段ボールコンポストでエコライフ	資源リサイクルセンター	14	段ボールコンポスト作り
10月20日（土）	掛川の森で大冒険ー掛川の自然や子どもたちと仲良くなるろう！ー	掛川小学校	27	掛川小学校自然学習の体験（ロープあそび）

2月3日(日)	バードウォッチング in 岩屋堂	岩屋堂公園	15	バードウォッチング
3月3日(日)	くらしの職人体験—おろし金をつくろう—	定光寺野外活動センター	22	おろし金づくり
3月10日(日)	知っておきたい「環境にやさしい」やきもの最前線	瀬戸市文化センター	15	南山大学「Re 瀬ッ友の会」活動と新素材粘土アイコンの紹介

資料：環境課

■出前講座(講師派遣)及びごみ関連施設見学実施結果

実施日	タイトル	会場	概要
5月12日	ごみに関する学習	西陵地域交流センター	ごみの減量・発生抑制について、ごみの出し方について
5月19日	ごみに関する学習	深川小学校	ごみの減量・発生抑制について
5月26日	ごみに関する学習	幡山東小学校	ごみの減量・発生抑制について
6月2日	ごみに関する学習	效範小学校	ごみの減量・発生抑制について
6月15日	ごみに関する学習	水野公民館	ごみの減量・発生抑制について、ごみの出し方について
7月7日	ごみに関する学習	效範公民館	ごみの減量・発生抑制について
7月12日	資源リサイクルセンター施設見学・ごみに関する学習	資源リサイクルセンター	資源リサイクルセンターの見学、学習
8月6日	西陵自治会ごみツアー	晴丘センター、北丘町最終処分場	晴丘センター及び北丘町最終処分場の見学
8月26日	矢田川の水質と水生生物について	矢田川河川敷(幡山町地内)	水質調査及び水生生物調査
10月10日・11日	水野川の調査	水野川河川敷	水質調査及び水生生物調査
10月15日	水野川についての学習	水野小学校	水野川の水質等の現状、生活排水対策について
10月18日	資源リサイクルセンター施設見学・ごみに関する学習	資源リサイクルセンター	資源リサイクルセンターの見学、学習
11月10日	ごみに関する学習	道泉地域交流センター	ごみの減量・発生抑制について
11月13日	クリーン大作戦	水野中学校	清掃活動及びごみの分別
11月17日	ごみに関する学習	道泉地域交流センター	ごみの減量・発生抑制について

資料：環境課

■その他の環境教育実施結果

年度	定光寺森の自然学校		こどもエコクラブ			スターウォッチング	
	人数	家族数	クラブ人数	サポーター数	クラブ数	夏季	冬季
平成20年度	62名	22家族	84名	25名	6クラブ	28名	18名
平成21年度	62名	17家族	37名	18名	6クラブ	39名	40名
平成22年度	64名	22家族	23名	12名	4クラブ	9名	27名
平成23年度	47名	17家族	23名	12名	4クラブ	38名	19名
平成24年度	40名	15家族	13名	13名	4クラブ	26名	14名

資料：環境課

②市民・事業者との協働

市民との協働としては、環境審議会への市民委員の公募や市民ボランティア団体との連携による環境啓発イベントの実施などを行ってきました。また、平成24年3月のせと環境パートナーシップ事業(愛称：せと・まるっと環境クラブ)の設立に向けて準備を進めました。

■市民による環境パートナーシップ型組織準備会の状況

年 月	議 題
平成22年 8月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次環境基本計画の策定状況と意見交換 環境パートナーシップ型組織に関する意見交換
平成22年12月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次環境基本計画の策定状況の報告 環境パートナーシップ型組織に関する意見交換(組織の体制について)
平成23年10月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次瀬戸市環境基本計画の実施状況 環境パートナーシップ型組織に関する意見交換

平成23年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップによる取り組みの検討 ・第2次環境基本計画の年次報告書について
平成24年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップによる取り組みの検討 ・第2次環境基本計画の年次報告書について
平成24年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・“せと環境パートナーシップ事業”についての検討 ・“愛・パーク開演3周年記念イベント”でのPRについて ・第2次環境基本計画の年次報告書についての検討
平成24年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・“せと環境パートナーシップ事業”についての検討 ・“愛・パーク開演3周年記念イベント”でのPRについての検討

資料：環境課

■せと環境パートナーシップ事業の状況

年 月	概 要
平成24年6月12日	せとパートナーシップ事業（愛称：せと・まるっと環境クラブ）設立総会
平成24年7月15日	東海自然歩道を歩こう1 岩屋堂地区
平成24年7月28日	カタクリ自生地の草刈り
平成24年8月19日	東海自然歩道を歩こう2 ねむの森・雲興寺
平成24年9月23日	東海自然歩道を歩こう3 定光寺地区
平成24年10月28日	まちなかの自然を知ろう 瀬戸公園
平成24年11月25日	自然・ごみ減量に関する講演会
平成24年12月4日	カタクリ自生地の草刈り
平成25年2月4日	環境にやさしい料理教室
平成25年3月23日	愛・パーク開演3周年記念イベント参加（事業PR）

資料：環境課

③事業者との協働

事業者との協働の取り組みとしては、平成19年度に「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」を設立して、次のような事業に取り組みました。平成23年10月にはレジ袋収益金還元事業の実施をしました。平成24年度には専門委員会によるマイバッグ持参推進運動の一環として市内商店街へPRポスターの作成及び配付を行いました。

平成24年3月時点で、会員事業者数は42事業所に、「せと環境にやさしい事業者認定制度」の認定事業者数は9事業所となっています。

■瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議による取り組み

年 月	実施した取り組み
平成20年3月～	小売店におけるレジ袋の削減（レジ袋無料配布中止）
平成21年4月～	事業所における環境配慮の推進（環境配慮事業所認定制度の検討）
平成22年4月～	せと環境にやさしい事業所認定制度の運用開始（認定事業所数 2事業所）
平成23年10月	レジ袋収益金還元事業開催（環境パートナーシップ事業者会議 レジ袋収益金還元事業 さかなクントークショー）
平成24年7月	取組推進に向けた3委員会（会員増強委員会、エコモチノ委員会、エコ認定委員会）が発足
平成25年3月	マイバック持参推進ポスターの作成及び配付

資料：環境課

✿ ✿ ✿ ✿ 平成25年度年次報告書に寄せられたコメント ✿ ✿ ✿ ✿

この年次報告書は、瀬戸市環境基本計画の推進の状況を市民・事業者のみなさんにお知らせするためのものですが、計画では、市民・事業者のみなさんと一緒に計画を推進していくことが掲げられています。

本年度の年次報告書の作成にあたり、せと・まるっと環境クラブに参加して下さっている市民有志の方々からお寄せいただいたご意見を紹介いたします。

【リーディングプロジェクト① 豊かな自然を守るプロジェクト】

■瀬戸市の自然保護条例が施行されて、待望の区域選定の作業に入ったことは喜ばしく、指定の実効が上がることを願っています。

■特定地区の選定のためにホームページで情報提供を求めたり、三人の学識経験者らにヒアリングを行ったとされていますが、現地の自然環境を知る市民のさらなる参加が必要と思われる。自薦他薦を問わずに情報提供者に直接会い、聞き取り調査をしてください。

■評価手法の検討や現地踏査地区および保護保全区域の設定作業においては、学識経験者や現地の自然環境を知る市民が検討作業そのものにかかわることが大切に思われます。評価手法がどのようなものになるかを知ること、自ら提供した情報の取り扱いについて理解し、より適した情報を追加提供することができます。

■瀬戸市の自然保護条例以外にも自然公園や自然環境保全地域、天然記念物など自然を保護する制度はあるので、今回の選定においてもまず自然保護条例ありきでなく候補地区に適した制度がどれであるかを客観的に判断して選択してください。そして今回の基礎調査をもとに、自然保護条例による指定がなされるのみに留まらず、他の地区でも国定公園や自然環境保全地域にふさわしいところはどのように指定されるよう推薦することを検討してください。

【リーディングプロジェクト② 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト】

■自然ガイドボランティアは岩屋堂で実施され、好評であったと考えています。ただ岩屋堂のライトアップには課題も見えてきました。周辺地区の交通渋滞がひどく、さらにその情報が案内処などで提供されていなかったため、混乱もありました。このままではリピーターが減るのではないのでしょうか。地元には及ぼした影響の大きさを推し量るとき、いつまでこのイベントが地元で支持されるかも判然としません。今後は来訪者の数を追求するだけでなく、来訪者の満足度が上がり、地元にもメリットがあるような施策を進めることが大切です。

【リーディングプロジェクト③ 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト】

■水道水源保護条例の制定に向けた歩みが停滞していないでしょうか。この条例の必要性はさきの震災や原発事故などで多くの市民が理解していることと思います。私権の制限に躊躇しているかもしれませんが、そもそも法は私権の制限を通して公益を実現するものなので、障害を恐れずに前へ進めてほしいものです。期待しています。

【リーディングプロジェクト④ 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト】

■脱温暖化のために再生可能な自然エネルギーの利用に向かうのか、原発の再稼働に向かうのか、議論が盛んですが、個人としては子や孫の世代に放射性廃棄物を残して困らせるようなことにしたくないと考えています。市として再生可能なエネルギーの利用に前向きな施策が進んでいるようで有難く思います。

■瀬戸市内ではすでに岩屋町に商用と思われる太陽光発電のプラントがあり稼働しています。あまり知られていないようですから、環境塾などで取り上げるとさらに市民の理解が深まるのではないのでしょうか。

■職員の努力でせっかく節電が進んでいるので市庁舎が新しくなることで電気使用量が増えることがないよう留意してください。

【リーディングプロジェクト⑤ ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト】

■瀬戸市内の山林にごみが多いので、平成24年度に山間地域の清掃活動が大々的に行われたことはとてもありがたいことです。作業に当たられた方はお疲れ様でした。ペットボトルなど目についたごみを拾う程度のことは別として、家電のように大型のものは個人では運搬すら難しいので、監視対策を含めて行政の継続した関与を期待します。

【リーディングプロジェクト⑥ 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト】

■瀬戸市の環境基本計画は市民の認知度が低いので、機会があるたびに伝えることにしています。ただ市全体の計画であるため、なかなか関心をもっていただけません。

■関心を喚起するためには自分が居住している町の現在や将来像にまで環境基本計画を投影する必要があります。環境基本計画の中期見直しが間近に迫ってます。それまでに地域の環境の実情を市民自身が知って、そこから環境のあるべき姿を考えることができるような取り組みを期待しています。

■瀬戸市では残念なことに近年、森林面積が100ヘクタールも減少しました。ところが今年度100ヘクタールもの鉱山跡地について土地利用計画を定めるとして瀬戸市はアンケートが実施しました。ご担当は別の課ですが、12月1日の広報に結果が出ています。その鉱山跡地は事業者と県との契約で埋め戻し、森林に復旧する予定のところではないでしょうか。いまさら土地利用計画をうんぬんする理由が理解できません。きちんと埋め戻しの責任が果たされることを願います。



卷 末 資 料



●市の大きさ・人口等

○市の大きさ

東西	12.8 k m
南北	13.6 k m
面積	111.61 k m ²

【都市計画課】

○市の人口

区分	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
総人口	人	132,133	132,053	131,944	132,246	132,275	132,290	132,996	133,412	133,656	133,121	132,778
世帯数	世帯	47,901	48,488	49,054	49,774	50,477	51,104	51,973	52,652	53,055	53,253	53,518

※各年度とも、4月1日現在で集計。【市民課】

●森林の総面積

○所有形態別森林面積

種別	単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
国有林	h a	751	751	751	751	737	737	737	737
公有林	h a	1,673	1,670	1,670	1,670	1,669	1,668	1,668	1,667
私有林	h a	3,979	3,938	3,931	3,927	3,919	3,915	3,902	3,899
地域森林計画対象外森林	h a	34	32	32	32	33	32	32	32
合計	h a	6,437	6,391	6,384	6,380	6,358	6,352	6,339	6,335

【産業課】

●保護された森林の面積

○自然公園等（種類別）面積

水質観測点	単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均
国定公園 (自然公園)	特別地域(特別保護地区)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別地域(第1～3種)	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899
	普通地域	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498
県立自然公園	特別地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自然環境保全地域*	h a	-	-	-	-	128	128	128	128	128	128	128

※「自然環境保全地域」は、愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく。【環境課】

●自然との親しみを感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。						
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計	
20年度	回答数	人	79	196	303	422	18	1,018
	構成比	%	7.8	19.3	29.8	41.5	1.8	100.0
23年度	回答数	人	71	167	328	438	25	1,029
	構成比	%	6.9	16.2	31.9	42.6	2.4	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。【経営課】

●農地の総面積

○収穫面積（農作物別）

区分	単位	2年度	7年度	12年度	17年度	22年度
水稲	a	11,216	9,887	5,671	4,262	5,564
だいこん	a	234	271	151	82	-
なす	a	162	137	90	86	-
ねぎ	a	89	94	69	57	-
きゅうり	a	98	93	64	66	-
たまねぎ	a	140	113	85	74	-

※農業センサスによる。なお、水稲以外の収穫面積は、平成22年分より農業センサスから除外されている。【産業課】

●大気環境

①主な大気汚染物質の測定結果

項目	単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
瀬戸市 大気汚染測定所	二酸化硫黄	ppm	0.009	0.015	0.015	0.026	0.008	0.002	0.002	-	-
	二酸化窒素	ppm	0.026	0.027	0.026	0.026	0.022	0.019	0.022	0.026	0.026
	光化学オキシダント	ppm	0.053	0.059	0.054	0.057	0.050	0.029	0.031	0.029	0.030
	浮遊粒子状物質	mg/m ³	0.051	0.056	0.057	0.063	0.045	0.038	0.042	0.038	0.046

※「二酸化硫黄」「浮遊粒子状物質」は日平均値の2%除外値、「二酸化窒素」は日平均値の年間98%値、「光化学オキシダント」は昼間の年平均値を掲載した。【環境課】

②二酸化硫黄測定結果（月間値）

項目	単位	平成24年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
測定時間	時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月平均値	ppm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1時間値の最高値	ppm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日平均値の最高値	ppm	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【環境課】

③一酸化窒素測定結果（月間値）

項目	単位	平成24年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	30	26	31	
測定時間	時間	710	735	710	736	734	714	730	713	735	728	627	737	
月平均値	ppm	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.006	0.007	0.004	0.005	0.003	
1時間値の最高値	ppm	0.025	0.014	0.016	0.019	0.022	0.017	0.036	0.056	0.055	0.057	0.075	0.044	
日平均値の最高値	ppm	0.004	0.004	0.003	0.005	0.005	0.005	0.006	0.020	0.018	0.012	0.027	0.008	

【環境課】

④二酸化窒素測定結果（月間値）

項目	単位	平成24年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	30	26	31	
測定時間	時間	710	735	710	736	734	714	730	713	735	728	627	737	
月平均値	ppm	0.012	0.012	0.011	0.010	0.007	0.010	0.014	0.015	0.016	0.015	0.016	0.015	
1時間値の最高値	ppm	0.032	0.047	0.037	0.031	0.021	0.034	0.036	0.042	0.045	0.046	0.051	0.051	
日平均値の最高値	ppm	0.018	0.027	0.020	0.017	0.010	0.018	0.020	0.026	0.030	0.027	0.031	0.028	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値の年間98%値	ppm	0.026												

【環境課】

⑤窒素酸化物測定結果（月間値）

項目	単位	平成24年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	30	30	31	30	26	31	
測定時間	時間	710	735	710	736	734	714	730	713	735	728	627	737	
月平均値	ppm	0.014	0.013	0.013	0.011	0.009	0.012	0.016	0.021	0.023	0.020	0.020	0.018	
1時間値の最高値	ppm	0.053	0.053	0.040	0.042	0.029	0.037	0.055	0.084	0.083	0.088	0.108	0.087	
日平均値の最高値	ppm	0.021	0.029	0.022	0.021	0.015	0.020	0.026	0.044	0.046	0.039	0.053	0.033	
日平均値NO _x / (NO + NO _x)	%	87.7	89.6	86.0	83.1	74.8	83.4	84.1	72.6	70.9	79.1	77.4	84.3	

【環境課】

⑥光化学オキシダント測定結果（月間値）

項目	単位	平成24年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
昼間測定時間	時間	447	462	447	457	462	447	459	447	462	459	410	455	
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	時間	10	22	14	16	8	11	6	0	0	0	0	5	
昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	時間	63	133	66	78	34	40	12	0	0	0	0	24	
昼間の1時間値の最高値	ppm	0.095	0.095	0.088	0.140	0.111	0.097	0.078	0.045	0.039	0.044	0.047	0.076	
昼間の1時間値の最高値の平均値	ppm	0.059	0.067	0.058	0.058	0.052	0.053	0.049	0.034	0.028	0.036	0.038	0.054	

【環境課】

⑦浮遊粒子状物質測定結果（月間値）

項目	単位	平成24年										平成25年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	28	28	31	28	31	
測定時間	時間	719	741	717	742	741	718	738	685	695	741	669	743	
月平均値	mg/m ³	0.031	0.036	0.029	0.028	0.017	0.027	0.023	0.015	0.012	0.014	0.016	0.026	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値	mg/m ³	0.099	0.109	0.064	0.074	0.049	0.056	0.065	0.047	0.048	0.056	0.082	0.121	
日平均値の最高値	mg/m ³	0.066	0.073	0.039	0.051	0.030	0.040	0.042	0.027	0.024	0.030	0.048	0.060	

【環境課】

●河川の水質

①主な水質の調査結果（項目別）

・生物化学的酸素要求量（BOD）

水質観測点		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	4.8	3.5	2.9	4.0	2.8	2.3	2.0	2.1	1.6	1.4	2.7
	最大値	mg/l	7.4	4.9	4.0	4.6	4.5	3.5	2.3	2.8	2.0	1.4	3.7
	最小値	mg/l	1.2	2.1	1.9	2.1	2.1	1.8	1.7	1.8	1.0	1.0	1.7
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	6.3	4.9	7.4	5.0	3.5	4.2	3.2	2.9	2.4	3.7	4.4
	最大値	mg/l	12	5.8	7.8	6.2	6.8	4.5	6.8	7.4	8.7	8.8	7.5
	最小値	mg/l	3.1	3.0	3.4	2.1	2.5	3.6	2.0	0.8	1.2	1.3	2.3
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	2.1	2.1	1.6	2.2	2.2	1.9	2.1	1.5	1.0	1.2	1.8
	最大値	mg/l	4.2	2.4	2.4	3.8	2.6	2.4	2.7	2.2	2.0	2.0	2.7
	最小値	mg/l	1.1	1.2	1.5	1.9	2.1	1.8	1.1	1.0	0.6	0.8	1.3
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	1.0	1.0	1.1	1.2	1.1	1.2	1.0	1.1	0.8	0.7	1.0
	最大値	mg/l	1.1	1.2	1.1	1.2	1.5	1.2	1.2	1.6	1.1	1.5	1.3
	最小値	mg/l	0.9	0.8	0.5	0.6	0.9	0.9	0.8	0.8	0.7	<0.5	0.7

・化学的酸素要求量（COD）

水質観測点		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	3.6	3.4	3.2	4.3	3.9	3.0	2.4	2.9	1.9	2.5	3.1
	最大値	mg/l	6.1	4.6	3.6	5.3	4.5	4.7	2.9	3.3	2.1	2.6	4.0
	最小値	mg/l	2.4	2.2	2.6	3.7	2.7	2.3	1.7	2.2	1.7	2.2	2.4
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	5.8	4.9	7.1	5.6	5.8	5.2	4.5	4.7	3.3	4.1	5.1
	最大値	mg/l	10	5.7	8.2	7.7	7.9	6.7	6.8	9.0	4.9	5.1	7.2
	最小値	mg/l	3.7	4.0	4.9	4.0	4.6	4.6	2.8	2.2	2.4	2.6	3.6
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2.6	2.7	2.8	3.3	3.6	2.9	2.5	2.6	2.1	2.3	2.7
	最大値	mg/l	3.4	3.2	3.2	4.0	4.3	3.1	2.9	3.3	2.7	3.0	3.3
	最小値	mg/l	1.6	1.8	2.3	2.3	2.9	2.5	2.1	2.6	1.5	1.8	2.1
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	1.7	1.5	1.6	1.5	1.7	1.3	1.4	2.0	1.6	1.7	1.6
	最大値	mg/l	2.1	2.2	2.6	2.8	2.0	1.5	1.7	3.4	2.9	2.7	2.4
	最小値	mg/l	0.9	0.7	0.5	0.6	1.4	0.9	0.9	1.2	1.0	1.1	0.9

・浮遊物質（SS）

水質観測点		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	19	10	5	4	3	3	1	3	2	3	5.3
	最大値	mg/l	67	21	8	8	7	5	2	6	4	4	13.2
	最小値	mg/l	2	4	<1	2	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	6	10	7	6	7	8	3	3	4	3	5.7
	最大値	mg/l	10	19	13	10	10	12	4	5	6	6	9.5
	最小値	mg/l	2	6	4	<1	4	5	<1	<1	<1	1	3.6
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	5	2	4	8	3	2	1	2	2	3	3.2
	最大値	mg/l	10	4	8	28	7	3	1	2	4	5	7.2
	最小値	mg/l	2	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	4	2	1	<1	<1	2	1	3	<1	2	2.1
	最大値	mg/l	14	2	2	<1	<1	2	1	5	<1	3	4.1
	最小値	mg/l	1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1

・全窒素

水質観測点		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	2.4	2.0	2.1	2.6	2.1	2.1	1.8	2.5	2.4	2.1	2.2
	最大値	mg/l	4.4	3.0	2.7	4.5	3.8	2.6	2.9	3.9	3.0	2.7	3.4
	最小値	mg/l	1.2	1.1	1.7	1.2	1.4	1.6	1.1	1.7	1.8	1.4	1.4
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	4.7	3.7	5.4	4.8	4.9	4.8	4.8	5.6	4.9	4.6	4.8
	最大値	mg/l	8.2	5.2	6.9	6.4	5.6	6.3	9.3	11	8.2	8.0	7.5
	最小値	mg/l	2.0	2.8	3.9	2.2	3.9	3.4	2.4	2.6	3.4	2.2	2.9
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2.2	1.8	2.3	2.8	2.7	3.1	2.0	2.4	2.5	2.0	2.4
	最大値	mg/l	3.5	2.6	2.9	3.6	4.1	4.7	3.1	3.6	3.3	2.4	3.4
	最小値	mg/l	1.4	1.2	1.9	2.3	1.7	1.7	0.98	1.4	1.5	1.6	1.6
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	1.1	0.51	0.74	0.72	0.70	0.66	0.69	0.84	0.90	0.82	0.77
	最大値	mg/l	3.0	0.71	0.88	0.93	0.99	0.85	1.2	1.4	1.2	0.93	1.2
	最小値	mg/l	0.47	0.38	0.59	0.43	0.47	0.52	0.43	0.54	0.49	0.63	0.50

・全リン

水質観測点		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	0.19	0.18	0.17	0.20	0.18	0.15	0.11	0.14	0.11	0.14	0.16
	最大値	mg/l	0.44	0.23	0.22	0.29	0.23	0.15	0.15	0.16	0.13	0.18	0.22
	最小値	mg/l	0.073	0.11	0.11	0.096	0.12	0.15	0.077	0.13	0.090	0.10	0.106
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	0.43	0.36	0.61	0.47	0.52	0.57	0.44	0.47	0.34	0.46	0.47
	最大値	mg/l	0.76	0.45	0.84	0.56	0.61	0.85	0.74	0.94	0.52	0.63	0.69
	最小値	mg/l	0.20	0.26	0.27	0.20	0.42	0.38	0.27	0.22	0.24	0.28	0.27
水野川（荏坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	0.17	0.14	0.19	0.22	0.20	0.16	0.17	0.16	0.15	0.19	0.18
	最大値	mg/l	0.76	0.18	0.25	0.32	0.22	0.18	0.24	0.18	0.18	0.29	0.28
	最小値	mg/l	0.062	0.078	0.12	0.13	0.17	0.14	0.12	0.14	0.13	0.11	0.12
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	0.016	0.023	0.021	0.017	0.022	0.021	0.015	0.025	0.029	0.031	0.022
	最大値	mg/l	0.034	0.038	0.028	0.025	0.031	0.037	0.022	0.032	0.040	0.051	0.034
	最小値	mg/l	0.014	0.010	0.013	0.007	0.008	0.009	0.008	0.018	0.016	0.020	0.012

※「<1」等の記載は、値が1未満であることを示す。

【環境課】

②河川水質(一般項目・生活環境項目)の調査結果(調査地点別)

水域区分・河川名		庄内川等水域 1. 矢田川(下流端) ※通称山口川				
調査地点		本地大橋(西原町2丁目地内)				
採水日時等	年	平成24年			平成25年	平均
	月日	6/14	9/21	12/18	3/4	
	時刻	11:56	15:10	13:18	11:15	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温	25.2	27.0	10.4	8.0	18.2
	水温	24.4	27.0	11.3	8.8	17.8
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	-	45.66	-	29.88	37.8
生活環境項目	外観	淡黄色透	淡灰色透	淡黄色透	淡黄色透	-
	pH	8.0	7.4	7.6	7.1	7.5
	溶存酸素	11.0	8.8	12.0	12.0	11.0
	BOD	1.1	1.0	1.4	1.4	1.4
	COD	2.6	2.6	2.6	2.2	2.5
	SS	4	2	3	<1	3
	大腸菌群数	-	-	-	1,700	-
	全窒素	2.0	1.4	2.7	2.4	2.1
	全燐	0.18	0.10	0.17	0.10	0.14
	電気伝導率	21	16	24	18	20
塩化物イオン	21	15	27	16	20	
健康項目	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 2. 矢田川(上流) ※通称山口川				
調査地点		屋戸橋(屋戸町地内)				
採水日時等	年	平成24年			平成25年	平均
	月日	6/14	9/21	12/18	3/4	
	時刻	10:24	14:12	12:44	14:23	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温	24.0	27.8	10.2	10.8	18.2
	水温	20.5	24.0	9.1	9.2	15.7
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	-	20.36	-	17.72	19.0
生活環境項目	外観	淡黄色透	淡灰色透	淡黄色透	淡白色透	-
	pH	8.0	7.7	7.2	7.4	7.6
	溶存酸素	12.0	8.7	11.0	12.0	11.0
	BOD	0.7	1.2	1.3	1.2	1.2
	COD	1.9	2.2	1.8	1.4	1.8
	SS	<1	6	2	<1	3
	大腸菌群数	-	-	-	1100	-
	全窒素	2.3	1.1	1.8	2.6	2.0
	全燐	0.051	0.049	0.140	0.061	0.075
	電気伝導率	23	17	11	19	18
塩化物イオン	23	17	11	21	18	
健康項目	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 20. 水野川				
調査地点		東谷東橋(内田町1丁目地内)				
採水日時等	年	平成24年			平成25年	平均
	月日	6/14	9/21	12/18	3/5	
	時刻	15:47	10:21	10:04	10:01	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	
	気温	24.0	26.0	9.2	8.5	16.9
	水温	26.9	24.2	8.4	7.2	16.7
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	-	67.52	-	34.55	51.0
生活環境項目	外観	淡黄色透	淡灰色透	淡黄色透	無色透明	-
	pH	8.1	7.4	7.4	7.2	7.5
	溶存酸素	9.0	8.5	12.0	13.0	11.0
	BOD	0.8	1.2	1.2	2.0	1.2
	COD	3.0	2.3	2.0	1.8	2.3
	SS	2	5	4	<1	3
	大腸菌群数	-	-	-	5,000	-
	全窒素	2.4	1.6	2.1	1.9	2.0
	全燐	0.29	0.15	0.21	0.11	0.19
	電気伝導率	24	18	16	19	19
塩化物イオン	22	18	21	20	20	
健康項目	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域庄内川一次支川 31. 蛇ヶ洞川				
調査地点		蛇ヶ洞川橋(下半田川町地内)				
採水日時等	年	平成24年			平成25年	平均
	月日	6/14	9/21	12/18	3/5	
	時刻	16:18	11:06	11:06	10:41	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
	気温	24.2	23.2	8.6	7.5	15.9
	水温	22.5	22.2	7.3	4.9	14.2
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	-	10.91	-	11.65	11.3
生活環境項目	外観	無色透明	淡黄色透	無色透明	無色透明	-
	pH	7.4	7.3	7.4	7.2	7.3
	溶存酸素	9.2	9.6	12	14	11.2
	BOD	<0.5	0.7	0.6	1.5	0.7
	COD	1.6	2.7	1.2	1.1	1.7
	SS	3	2	<1	<1	2
	大腸菌群数	3,000	21,000	1,500	100	6,400
	全窒素	0.63	0.82	0.88	0.93	0.82
	全燐	0.051	0.026	0.027	0.020	0.031
	電気伝導率	9.2	6.2	7.6	6.4	7.4
塩化物イオン	7.8	6.2	11	10	8.8	
健康項目	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 36. 瀬戸川 上流端				
調査地点		まんじ橋(古瀬戸町地内)				
採水日時等	年	平成24年			平成25年	平均
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1	
	時刻	10:47	14:44	11:51	10:58	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
	気温	24.2	25.1	11.0	13.9	18.6
	水温	21.9	25.0	9.0	7.9	16.0
	透視度	>50	>50	16	>50	42
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	-	8.10	-	4.21	6.16
生活環境項目	外観	淡灰黄色透	淡黄色透	灰色濁色	淡黄色透	-
	pH	7.3	7.2	7.2	6.8	7.1
	溶存酸素	10	8.6	11	13	11
	BOD	1.7	1.5	2.4	5.1	2.4
	COD	3.5	3.2	2.8	2.6	3.0
	SS	3	4	44	2	13
	大腸菌群数	-	-	-	1,300	-
	全窒素	2.0	1.5	2.3	3.9	2.4
	全燐	0.22	0.093	0.13	0.15	0.15
	電気伝導率	13	10	16	15	14
塩化物イオン	13	11	14	12	13	
健康項目	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域 37. 瀬戸川 下流端				
調査地点		三郷橋(川西町2丁目地内)				
採水日時等	年	平成24年			平成25年	平均
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1	
	時刻	12:17	10:30	10:00	14:05	
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	雨	
	気温	26.5	25.0	10.2	13.0	18.7
	水温	25.8	23.0	9.0	10.0	17.0
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	弱藻臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	-	16.06	-	18.73	17.4
生活環境項目	外観	淡灰黄色透	淡黄色透	淡灰黄色透	淡灰黄色透	-
	pH	7.8	7.9	7.3	7.1	7.5
	溶存酸素	9.5	9.9	11	11	10
	BOD	3.4	1.3	3.7	8.8	3.7
	COD	5.1	2.6	3.5	5.0	4.1
	SS	6	1	4	2	3
	大腸菌群数	-	-	-	760	-
	全窒素	3.9	2.2	4.4	8.0	4.6
	全燐	0.63	0.28	0.42	0.50	0.46
	電気伝導率	25	17	24	23	22
塩化物イオン	32	16	30	24	26	
健康項目	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域矢田川一次支川 3. 水無瀬川				
調査地点		森腰橋（美濃池町地内）				
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	
	月日	6/14	9/21	12/18	3/4	
	時刻	11:38	14:44	13:04	11:53	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
一般項目	気温	℃	23.8	30.7	12.4	8.0
	水温	℃	23.0	29.3	10.7	8.8
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		弱臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m ³ /分	-	0.39	-	0.13
	外観		淡灰黄色透	淡黄緑色透	淡灰黄色透	淡黄色透
	平均					
生活環境項目	pH	-	7.2	7.6	7.7	7.1
	溶存酸素	mg/l	8.3	7.6	12	13
	BOD	mg/l	4.6	0.8	1.0	1.8
	COD	mg/l	5.9	2.1	1.5	2.2
	SS	mg/l	3	<1	2	<1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	75
	全窒素	mg/l	4.0	0.56	1.3	2.9
	全燐	mg/l	0.47	0.16	0.035	0.21
その他の項目	電気伝導率	mS/m	22	14	29	12
	塩化物イオン	mg/l	22	12	29	10
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 30. 余床川				
調査地点		穴ノ宮橋（曾野町地内）				
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	
	月日	6/14	9/21	12/18	3/5	
	時刻	18:06	12:23	11:11	15:05	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
一般項目	気温	℃	22.2	26.0	9.0	11.5
	水温	℃	22.0	25.0	9.4	12.3
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m ³ /分	-	3.82	-	2.60
	外観		淡黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡黄褐色透
	平均					
生活環境項目	pH	-	7.1	7.5	7.3	7.2
	溶存酸素	mg/l	7.6	8.8	11	11
	BOD	mg/l	1.8	1.8	0.9	3.2
	COD	mg/l	6.9	4.2	3.1	6.0
	SS	mg/l	4	6	<1	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	110
	全窒素	mg/l	8.4	3.0	3.5	8.7
	全燐	mg/l	1.6	0.57	1.0	0.88
その他の項目	電気伝導率	mS/m	68	49	33	52
	塩化物イオン	mg/l	130	86	59	100
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 35. 七曲川				
調査地点		稚児橋（下半田町地内）				
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	
	月日	6/14	9/21	12/18	3/5	
	時刻	17:16	11:38	10:52	11:47	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
一般項目	気温	℃	21.0	22.0	8.4	8.7
	水温	℃	18.1	21.0	7.9	6.2
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	m ³ /分	-	2.71	-	1.48
	外観		無色透明	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透
	平均					
生活環境項目	pH	-	7.4	7.3	7.3	7.3
	溶存酸素	mg/l	9.4	8.8	12	13
	BOD	mg/l	<0.5	0.5	<0.5	1.3
	COD	mg/l	1.1	1.7	1.2	1.0
	SS	mg/l	<1	<1	<1	<1
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	690
	全窒素	mg/l	0.87	1.3	0.99	1.7
	全燐	mg/l	0.021	0.009	0.014	0.016
その他の項目	電気伝導率	mS/m	16	11	13	13
	塩化物イオン	mg/l	7.7	8.4	11	8.0
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 38. 勘右エ門川				
調査地点		瀬戸川合流点前（效範町1丁目地内）				
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1	
	時刻	13:38	11:08	10:25	13:42	
	天候	曇り	晴れ	晴れ	曇り	
一般項目	気温	℃	26.2	26.0	9.2	14.5
	水温	℃	25.2	27.9	11.0	11.1
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50
	臭気		弱藻臭	無臭	弱下水	弱青草臭
	流量	m ³ /分	-	0.85	-	0.48
	外観		黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	黄色透
	平均					
生活環境項目	pH	-	7.5	8.6	7.3	7.0
	溶存酸素	mg/l	9	11	7.8	5.5
	BOD	mg/l	5.6	4.7	3.8	12
	COD	mg/l	10	8.8	8.2	11
	SS	mg/l	3	4	<1	2
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	2,100
	全窒素	mg/l	12	17	15	11
	全燐	mg/l	1.4	1.4	1.2	0.97
その他の項目	電気伝導率	mS/m	27	23	29	31
	塩化物イオン	mg/l	28	28	33	32
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 39. 桜川				
調査地点		瀬戸川合流点前（北脇町地内）				
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1	
	時刻	13:58	11:33	10:38	13:23	
	天候	曇り	晴れ	晴れ	曇り	
一般項目	気温	℃	26.2	26.1	9.5	14.0
	水温	℃	25.0	27.2	13.6	13.0
	透視度	度(cm)	39	>50	20	7
	臭気		弱藻臭	無臭	弱下水臭	弱下水臭
	流量	m ³ /分	-	0.60	-	0.50
	外観		淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡灰色濁	灰茶色濁色
	平均					
生活環境項目	pH	-	7.0	6.4	7.2	6.9
	溶存酸素	mg/l	7.9	6.3	5.4	4.1
	BOD	mg/l	9.3	14	22	19
	COD	mg/l	17	12	21	18
	SS	mg/l	10	9	21	68
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	6900
	全窒素	mg/l	20	37	26	14
	全燐	mg/l	2.8	2.4	2.6	1.1
その他の項目	電気伝導率	mS/m	36	28	39	43
	塩化物イオン	mg/l	39	33	34	48
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 40. 孫田川				
調査地点		瀬戸川合流点前（孫田町地内）				
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1	
	時刻	14:10	11:50	10:49	13:03	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	
一般項目	気温	℃	26.0	26.3	10.2	14.0
	水温	℃	27.1	27.1	11.5	12.0
	透視度	度(cm)	43	>50	>50	39
	臭気		弱藻臭	無臭	無臭	弱青草臭
	流量	m ³ /分	-	1.41	-	1.21
	外観		黄緑色透	淡黄褐色透	黄色透	黄緑色透色
	平均					
生活環境項目	pH	-	10.0	9.7	7.6	7.0
	溶存酸素	mg/l	12	12	10	8.3
	BOD	mg/l	3.3	3.2	4.9	21
	COD	mg/l	14	9.5	8.4	12
	SS	mg/l	8	2	1	5
	大腸菌群数	MPN/dl	-	-	-	4,000
	全窒素	mg/l	5.9	7.8	14	20
	全燐	mg/l	1.7	1.8	2.0	2.1
その他の項目	電気伝導率	mS/m	37	32	39	45
	塩化物イオン	mg/l	60	57	43	62
健康項目	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 41. 陣屋川					
調査地点		瀬戸川合流点前（追分町地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	平均	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	14:30	12:26	11:02	12:43		
一般項目	天候	晴れ	晴れ	曇り	曇り		
	気温	25.8	26.5	9.8	13.5	18.9	
	水温	26.1	25.8	10.1	9.6	17.9	
	透視度	>50	>50	>50	30	45	
	臭気	弱臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量	m ³ /分	-	4.23	-	4.76	4.50
	外観		淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡灰黄色透	灰茶色透	-
生活環境項目	pH	-	9.4	9.1	7.9	7.0	8.4
	溶存酸素	mg/ℓ	9.0	8.8	11	11	10.0
	BOD	mg/ℓ	2.0	1.4	9.4	4.5	4.5
	COD	mg/ℓ	4.7	1.8	4.8	2.0	3.3
	SS	mg/ℓ	3	<1	3	9	4
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	4,800	-
	全窒素	mg/ℓ	3.0	3.1	8.2	4.6	4.7
その他の項目	全燐	mg/ℓ	0.47	0.16	0.51	0.40	0.39
	電気伝導率	mS/m	25	14	28	17	21
健康項目	塩化物イオン	mg/ℓ	16	8.8	26	10	15
	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 42. 東茨川					
調査地点		瀬戸川合流点前（東茨町地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	平均	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	14:50	13:10	11:20	11:58		
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
	気温	26.5	27.1	12.0	12.0	19.4	
	水温	22.9	22.7	11.0	10.0	16.7	
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	弱下水	無臭	-	
	流量	m ³ /分	-	0.41	-	0.17	0.29
	外観		淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡褐色透	-
生活環境項目	pH	7.2	6.8	7.2	6.9	7.0	
	溶存酸素	8.7	7.1	8.4	8.9	8.3	
	BOD	1.8	3.5	8.6	6.9	6.9	
	COD	3.3	4.1	5.8	6.9	5.0	
	SS	3	<1	3	2	2	
	大腸菌群数	-	-	-	500	-	
	全窒素	4.4	6.0	10	9.6	7.5	
その他の項目	全燐	0.32	0.53	0.83	0.40	0.52	
	電気伝導率	20	18	23	27	22	
健康項目	塩化物イオン	24	20	20	23	22	
	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 43. 一里塚川					
調査地点		瀬戸川合流点前（末広町1丁目地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	平均	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	15:19	15:59	12:28	12:20		
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
	気温	26.5	27.4	10.0	13.0	19.2	
	水温	25.9	22.1	12.0	10.8	17.7	
	透視度	>50	>50	37	>50	47	
	臭気	弱藻臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量	m ³ /分	-	1.32	-	1.03	1.18
	外観		黄色透	淡黄色透	淡灰色透	淡灰茶色透	-
生活環境項目	pH	-	9.8	7.6	7.6	6.9	8.0
	溶存酸素	mg/ℓ	9.2	9.2	11	10	9.9
	BOD	mg/ℓ	1.5	1.4	3.5	3.9	3.5
	COD	mg/ℓ	4.0	2.1	3.2	2.8	3.0
	SS	mg/ℓ	2	2	11	2	4
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	92	-
	全窒素	mg/ℓ	2.0	1.9	4.1	2.7	2.7
その他の項目	全燐	mg/ℓ	0.40	0.17	0.28	0.16	0.25
	電気伝導率	mS/m	15	14	18	20	17
健康項目	塩化物イオン	mg/ℓ	13	13	19	22	17
	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 44. 印所川					
調査地点		瀬戸川合流点前（深川町地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	平均	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	15:05	14:03	11:35	11:35		
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
	気温	26.0	26.7	9.2	12.6	18.6	
	水温	24.4	25.4	10.8	10.5	17.8	
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	弱藻臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量	m ³ /分	-	0.39	-	0.37	0.38
	外観		淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡灰黄色透	淡黄褐色透	-
生活環境項目	pH	8.0	8.7	7.1	6.6	7.6	
	溶存酸素	9.8	10	9.6	8.5	9.5	
	BOD	3.1	2.1	5.9	4.7	4.7	
	COD	5.0	3.5	5.0	4.0	4.4	
	SS	5	3	2	1	3	
	大腸菌群数	-	-	-	56	-	
	全窒素	1.9	3.7	7.9	6.2	4.9	
その他の項目	全燐	0.28	0.29	0.44	0.39	0.35	
	電気伝導率	24	17	24	22	22	
健康項目	塩化物イオン	10	14	21	14	15	
	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 45. 拝戸川					
調査地点		瀬戸川合流点前（古瀬戸町地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	平均	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	10:53	14:29	11:58	11:14		
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
	気温	24.0	25.1	11.0	13.1	18.3	
	水温	22.1	22.1	9.8	9.2	15.8	
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量	m ³ /分	-	1.18	-	1.13	1.16
	外観		淡黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	-	8.4	7.8	7.5	6.7	7.6
	溶存酸素	mg/ℓ	9.9	9.6	13	13	11
	BOD	mg/ℓ	1.3	1.4	1.7	8.9	1.7
	COD	mg/ℓ	3.6	2.4	2.7	3.4	3.0
	SS	mg/ℓ	<1	1	<1	2	1
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	1,100	-
	全窒素	mg/ℓ	3.0	2.8	4.7	3.7	3.6
その他の項目	全燐	mg/ℓ	0.30	0.12	0.19	0.19	0.20
	電気伝導率	mS/m	17	13	15	14	15
健康項目	塩化物イオン	mg/ℓ	14	13	13	19	15
	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 46. 紺屋田川					
調査地点		瀬戸川合流点前（紺屋田町地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年	平均	
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	11:05	15:16	12:12	10:45		
一般項目	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
	気温	23.5	26.0	10.8	13.7	18.5	
	水温	23.0	25.0	10.3	9.2	16.9	
	透視度	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	弱藻臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量	m ³ /分	-	1.99	-	1.85	1.92
	外観		黄色透	淡黄色透	淡灰黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	pH	7.4	7.4	7.3	6.8	7.2	
	溶存酸素	11	8.8	9.6	11	10	
	BOD	5.2	1.5	4.6	6.8	5.2	
	COD	6.7	2.8	4.6	5.2	4.8	
	SS	6	1	4	2	3	
	大腸菌群数	-	-	-	2,800	-	
	全窒素	6.0	2.7	4.7	5.4	4.7	
その他の項目	全燐	0.61	0.23	0.27	0.31	0.36	
	電気伝導率	24	17	34	34	27	
健康項目	塩化物イオン	24	17	27	20	22	
	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 47. 古瀬戸川					
調査地点		瀬戸川合流点前（西古瀬戸町地内）					
採水日時等	年	平成 24 年			平成 25 年		
	月日	6/14	9/27	12/17	3/1		
	時刻	11:10	15:27	12:08	10:36		
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	曇り		
一般項目	気温	23.5	26.0	10.8	13.7	18.5	
	水温	21.9	24.7	8.1	6.8	15.4	
	透視度	度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量	m ³ /分	-	5.06	-	2.25	3.66
	外観		淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	淡黄色透	-
生活環境項目	p H	-	7.1	7.1	7.2	6.9	7.1
	溶存酸素	mg/ℓ	10	8.3	12	13	11
	B O D	mg/ℓ	0.6	1.0	0.6	1.0	1.0
	C O D	mg/ℓ	2.1	2.9	1.7	1.4	2.0
	S S	mg/ℓ	<1	2	<1	<1	1
	大腸菌群数	MPN/dℓ	-	-	-	1,600	-
	全窒素	mg/ℓ	0.58	0.62	0.72	0.90	0.71
その他の項目	電気伝導率	mS/m	6.5	6.0	6.2	5.2	6.0
	塩化物イオン	mg/ℓ	7.5	8.2	6.2	6.4	7.1
健康項目	鉛	mg/ℓ	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

※「BOD」の「平均」は、7.5%値を掲載した。また、「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。

【環境課】

③河川水質(健康項目)の調査結果

分析項目	単位	環境基準等	調査地点												定量下限値
			主要河川						小河川						
			矢田川		水野川		蛇ヶ洞川		瀬戸川		雁又川	本地川	山路川	教成川	
下流端		屋戸橋		東谷東橋		下流端		上流端	下流端						
採水日時	年		平成 25 年												
	月日		3/4	3/4	3/5	3/5	3/1	3/1	3/4	3/4	3/4	3/5	3/5	3/5	3/5
	時刻		11:15	14:23	10:01	10:41	10:58	14:04	10:30	10:06	15:28	15:35	15:05	11:47	
カドミウム	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
全シアン	mg/ℓ	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1
鉛	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
六価クロム	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01
砒素	mg/ℓ	0.001mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
総水銀	mg/ℓ	0.0005mg/ℓ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
P C B	mg/ℓ	検出されないこと	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
ジクロロメタン	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
四塩化炭素	mg/ℓ	0.002mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0004
1,2-ジクロロエタン	mg/ℓ	0.004mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
1,1-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/ℓ	0.04mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005
1,1,1-トリクロロエタン	mg/ℓ	1mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006
1,1,2-トリクロロエタン	mg/ℓ	0.006mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
トリクロロエチレン	mg/ℓ	0.03mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005
テトラクロロエチレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002
1,3-ジクロロプロペン	mg/ℓ	0.002mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0006
チウラム	mg/ℓ	0.006mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0003
シマジン	mg/ℓ	0.003mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
チオベンカルブ	mg/ℓ	0.02mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001
ベンゼン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
セレン	mg/ℓ	0.01mg/ℓ以下	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002
硝酸性・亜硝酸性窒素	mg/ℓ	10mg/ℓ以下	1.3	1.7	0.9	<0.4	2.2	5.0	6.9	3.6	1.0	2.7	4.1	0.9	0.011
ふっ素	mg/ℓ	0.8mg/ℓ以下	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.05
ほう素	mg/ℓ	1mg/ℓ以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	0.02

※「ND」は定量下限値未満であることを、「<0.1」等の記載は値が0.1未満であることを、それぞれ示す。

【環境課】

④その他の河川水質の調査結果

分析項目	単位	矢田川水系										
		雁又川	本地川	南境川	井林川	大六川	米泉川	今林川	八幡川	吉田川	若宮川	
採水日時等	年	平成 25 年										
	月日	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	
	時刻	10:30	10:06	10:53	12:10	16:56	12:32	12:46	13:01	16:30	14:10	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
一般項目	気温	9.8	6.2	9.0	10.0	9.8	9.0	8.8	9.0	10.0	11.0	
	水温	℃	6.2	6.2	12.0	15.3	10.0	16.2	10.3	12.8	7.8	15.3
	透視度	℃	38	35	40	>50	46	32	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	無臭	無臭	微下水	微下水	微下水	微下水	微下水	微下水	無臭	微下水
	流量	—	1.04	1.66	—	—	—	—	—	—	—	—
	外観	m ³ /分	淡褐色透	淡灰黄色透	灰黄色透	灰黄色透	灰黄色透	淡灰黄色透	淡褐色透	無色透明	無色透明	灰黄色透
生活環境項目	pH	—	6.7	7.2	6.8	7.8	7.5	6.7	6.9	7.2	7.3	6.5
	DO	—	9.6	12	8.7	13	12	11	11	13	12	9.2
	BOD	mg/l	17	4.1	8.0	4.7	1.8	13	11	2.5	0.9	3.2
	COD	mg/l	12	4.1	8.6	6.5	3.6	9.7	11	3.4	1.2	3.2
	SS	mg/l	10	3	2	<1	4	6	2	<1	<1	3
その他の項目	大腸菌群数	mg/l	56,000	37,000	350,000	2,900	6,400	580,000	240,000	41,000	5,000	11,000
	全窒素	MPN/100m ^l	10	5.7	19	4.6	2.6	11	18	6.6	1.1	4.6
	全燐	mg/l	0.73	1.3	1.0	0.36	0.19	0.88	1.9	0.31	0.026	0.34
	電気伝導率	mg/l	35	30	30	18	66	26	31	30	12	10
健康項目	塩化物イオン	mS/m	41	22	25	16	37	19	27	52	7.0	12
	鉛	mg/l	<0.005	<0.005	—	—	—	—	—	—	—	—

分析項目	単位	矢田川水系						水野川水系				
		海上川	赤津川		山路川	薬師川	地藏川	新田川	鳥原川	山崎川	蟹川	
			雲興寺前	不老橋								
採水日時等	年	平成 25 年										
	月日	3/4	3/4	3/4	3/4	3/4	3/5	3/5	3/5	3/5	3/5	
	時刻	15:08	16:04	15:46	15:28	16:42	15:57	16:17	13:52	12:35	12:53	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
一般項目	気温	9.8	8.0	9.0	9.0	9.2	10.8	10.7	11.5	10.5	8.8	
	水温	℃	6.5	4.8	10.2	7.0	8.2	9.4	11.6	8.8	10.4	9.0
	透視度	℃	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱藻臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	—	—	—	4.40	—	—	—	—	—	—
	外観	m ³ /分	無色透明	無色透明	淡白色透	淡白色透	淡灰黄色透	淡黄色透	淡黄緑色透	淡黄色透	淡白色透	淡黄色透
生活環境項目	pH	—	7.1	7.0	7.1	7.5	7.0	7.5	7.0	7.0	7.2	7.1
	DO	—	12	13	12	13	11	11	12	12	12	13
	BOD	mg/l	0.8	0.7	1.3	1.0	3.3	2.0	7.3	2.4	2.4	1.5
	COD	mg/l	1.0	0.9	2.2	1.4	2.9	2.6	8.6	1.6	1.7	1.6
	SS	mg/l	<1	3	4	2	5	<1	<1	<1	1	<1
その他の項目	大腸菌群数	mg/l	1,300	1,100	1,200	760	420	350	1,000	210	610	690
	全窒素	MPN/100m ^l	0.92	0.54	2.0	1.9	6.3	2.1	9.6	1.9	2.3	1.3
	全燐	mg/l	0.018	0.010	0.068	0.023	0.26	0.19	0.63	0.091	0.079	0.073
	電気伝導率	mg/l	6.8	5.3	32	18	14	78	31	12	11	11
健康項目	塩化物イオン	mS/m	6.8	5.7	50	11	11	18	23	11	10	9.4
	鉛	mg/l	—	—	—	<0.005	—	—	—	—	—	—

分析項目	単位	水野川水系				庄内川水系			
		後田川	品野川	数成川	八床川	定光寺川	日向川	蛇ヶ洞川	
							天神橋	中平橋	
採水日時等	年	平成 25 年							
	月日	3/5	3/5	3/5	3/5	3/5	3/5	3/5	
	時刻	14:17	13:17	15:35	14:42	11:06	11:28	12:12	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
一般項目	気温	11.2	13.1	12.0	10.5	7.4	11.2	10.0	
	水温	℃	10.8	7.3	11.0	8.4	6.0	7.8	6.5
	透視度	℃	40	>50	45	>50	>50	>50	>50
	臭気	度(cm)	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
	流量	—	—	—	1.98	—	—	—	—
	外観	m ³ /分	灰黄色透	無色透明	灰黄色透	淡黄色透	淡黄色透	無色透明	淡黄色透
生活環境項目	pH	—	6.8	7.3	7.2	7.1	6.9	7.0	
	DO	—	6.9	13	13	13	13	13	
	BOD	mg/l	13	1.5	4.0	1.9	1.6	1.6	1.6
	COD	mg/l	8.9	1.2	3.3	2.2	1.4	0.9	1.3
	SS	mg/l	3	<1	6	2	1	<1	<1
その他の項目	大腸菌群数	mg/l	3,500	3,200	4,200	400	170	470	520
	全窒素	MPN/100m ^l	10	1.9	5.5	2.0	1.0	0.87	0.66
	全燐	mg/l	0.83	0.076	0.14	0.068	0.021	0.014	0.022
	電気伝導率	mg/l	35	8.3	23	20	7.1	6.1	4.5
健康項目	塩化物イオン	mS/m	24	7.9	14	23	7.7	6.8	5.9
	鉛	mg/l	—	—	<0.005	—	—	—	—

※「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。【環境課】

⑤水生生物(水生昆虫等)調査結果

分類	指標	河川名														
		瀬戸川			矢田川				水野川				蛇ヶ洞川			
		7/27			8/1				7/27				8/1			
調査日(平成24年)		馬ヶ城	市役所前	共栄橋	雲興寺	不老橋	屋戸橋	菱野橋	旧上品野小	下品野小	東曽野橋	往坪橋	上半田川	蛇ヶ洞	下半田川	
昆虫類	I II	カゲロウ類 1				△	△			○	△	○	●	●	○	●
		カゲロウ類 2		△												
		ヤゴ類	●	○	△	●	●	●	●	●	●	●	○	●	△	●
	I II	トビケラ類		△		●	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●
	I	ヘビトンボ類	△			○		△						△		
	I II	カワゲラ類	○			○				●		△		△		
		アメンボ類														
		マツモムシ		△				△		△	△					
	II III	ミズカマキリ					△									
	II III	タイコウチ														
	II III	ヒメタイコウチ														
		タガメ														
		コオイムシ	○				△		△			△	○			
		ナベブタムシ				●	○									
		ミズスマシ														
	II III	ゲンゴロウ類					△	△	●			●		△		
	I II	ヒラタドロムシ														
	I	ゲンジボタル														
		ガムシ														
	IV	ユスリカ類														
I II	ガガンボ類	△				○		△		△	△			△		
	ボウフラ															
I	ブユ															
I	アミカ															
I	ナガレアブ															
甲殻類	I	サワガニ				●		△		●		△		●	●	○
		モクズガニ														
	IV	アメリカザリガニ		●	○		●	●	●		●	△	○	○	△	
	I II	スジエビ	●	△								△				
軟体動物		ヌマエビ	●	●	●		●	●	○							
	III	ミズムシ		●	●				●							
	I II	カワニナ	●								△		●		△	
	IV	サカマキガイ		△				△			●					
環形扁形動物	II III	モノアラガイ									△					
		ヒメモノアラガイ														
		タニシ														
		シジミ	○						△							
脊椎動物	III	ヒル		●	●					●		●	△			
	IV	イトルミズ														
	I	ブラナリア		△		△		△			△			△		
		ウズムシ類														
		オタマジャクシ			△		●		△		●		●	●		
		ウシガエル														
		トノサマガエル														
		イシガメ	△													
		オオサンショウウオ														
		イモリ														
	アカミミガメ															
	スッポン															
5匹以上 (●)		4	4	3	4	4	3	6	4	6	3	3	6	2	3	
3～4匹 (○)		3	1	1	3	1	0	1	1	0	3	1	3	2	1	
1～2匹 (△)		3	6	2	2	6	8	2	2	5	6	1	1	5	1	
種類の合計		10	11	6	9	11	11	9	7	11	10	7	8	9	5	
A	水質階級 I	1	1	0	3	0	3	0	1	1	1	0	1	3	1	
A	水質階級 I～水質階級 II	4	2	0	4	2	2	1	4	4	4	2	3	4	3	
A	水質階級 II～水質階級 III	0	0	0	0	2	1	1	0	0	2	0	1	0	0	
B	水質階級 III	0	2	2	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	
B	水質階級 IV	0	2	1	0	2	1	1	0	2	1	1	1	1	0	
生物指数 2A+B		10	10	3	14	6	11	5	10	13	11	6	9	15	8	
汚濁指数 Σ(s h) / Σ h		1.45	2.92	3.25	1.29	3.00	2.28	2.80	1.38	2.69	1.96	2.22	1.80	1.50	1.39	
水温 (℃)		21.8	24.1	24.0	19.6	21.6	21.8	22.3	20.4	22.1	22.1	23.5	21.7	21.3	21.2	
BOD (ppm)																
河川調査部 A法		24.8	9.7	8.7	27.4	6.7	11.6	16.2	31.2	13.3	15.6	19.5	27.3	22.1	19.0	

※「<0.5」等の記載は、値が0.5未満であることを示す。

【環境課】

●道路の騒音・振動

○自動車騒音・道路交通振動調査結果
 ・国道363号 西原町

等価騒音レベル L_{Aeq} (単位:dB)							
測定期間 平成25年	1/17	1/18	1/19	1/20	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
6:00	-	72	70	72	72	76	75 (70)
7:00	-	76	76	77	76		
8:00	-	79	76	75	77		
9:00	-	77	77	75	76		
10:00	77	76	76	76	76		
11:00	76	76	83	-	79		
12:00	74	76	76	-	75		
13:00	76	75	76	-	76		
14:00	78	74	75	-	76		
15:00	75	77	75	-	75		
16:00	75	76	75	-	76		
17:00	74	75	75	-	74		
18:00	74	74	74	-	74		
19:00	77	75	77	-	77		
20:00	74	73	74	-	74		
21:00	73	73	73	-	73		
22:00	72	71	70	-	71		
23:00	70	69	68	-	69		
0:00	69	73	69	-	71		
1:00	68	67	68	-	68		
2:00	69	62	69	-	67		
3:00	64	69	67	-	67		
4:00	67	69	66	-	68		
5:00	69	69	67	-	69		

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)								
測定期間 平成25年	1/21	1/22	1/23	1/24	時間平均値	時間帯平均値	要請限度	
7:00	-	30	31	31	31	31	65	
8:00	-	33	31	29	31			
9:00	-	33	33	32	33			
10:00	33	34	35	33	33			
11:00	33	33	32	-	32			
12:00	33	34	32	-	33			
13:00	32	33	33	-	33			
14:00	33	31	30	-	31			
15:00	31	33	31	-	32			
16:00	31	30	32	-	31			
17:00	31	30	31	-	31			
18:00	29	28	31	-	29			
19:00	28	30	29	-	29			
20:00	29	28	27	-	28			
21:00	28	28	26	-	27			
22:00	23	23	27	-	24			
23:00	20	21	21	-	21			
0:00	26	22	22	-	23			
1:00	25	23	23	-	24			
2:00	27	17	26	-	23			
3:00	22	29	25	-	25			
4:00	21	25	25	-	24			
5:00	25	28	25	-	26			
6:00	29	29	28	-	29			

・国道155号 山口町

等価騒音レベル L_{Aeq} (単位:dB)							
測定期間 平成25年	1/28	1/29	1/30	1/31	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
6:00	-	67	67	67	67	68	75 (70)
7:00	-	68	68	67	68		
8:00	-	68	69	69	69		
9:00	-	68	69	68	68		
10:00	-	69	69	69	69		
11:00	69	70	70	69	69		
12:00	69	68	69	67	68		
13:00	67	68	67	69	68		
14:00	68	68	67	-	67		
15:00	67	67	67	-	67		
16:00	69	70	69	-	69		
17:00	66	68	67	-	67		
18:00	67	68	68	-	68		
19:00	66	67	68	-	67		
20:00	66	67	67	-	66		
21:00	67	66	66	-	66		
22:00	64	65	65	-	65		
23:00	63	63	64	-	63		
0:00	62	60	63	-	62		
1:00	64	63	61	-	63		
2:00	62	63	61	-	62		
3:00	66	62	65	-	64		
4:00	58	62	63	-	62		
5:00	62	65	64	-	64		

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)								
測定期間 平成25年	1/24	1/25	1/26	1/27	時間平均値	時間帯平均値	要請限度	
7:00	-	42	40	40	41	43	65	
8:00	-	42	44	43	43			
9:00	-	45	45	42	44			
10:00	-	45	45	43	45			
11:00	46	46	47	44	45			
12:00	43	43	45	43	44			
13:00	43	45	42	44	44			
14:00	43	43	41	-	42			
15:00	44	41	42	-	42			
16:00	45	46	44	-	45			
17:00	40	43	41	-	41			
18:00	41	41	42	-	41			
19:00	38	39	42	-	40			
20:00	42	39	38	-	40			
21:00	40	37	41	-	39			
22:00	39	41	41	-	40			
23:00	39	41	41	-	40			
0:00	37	33	39	-	36			
1:00	39	40	32	-	37			
2:00	41	38	38	-	39			
3:00	43	40	42	-	42			
4:00	30	39	41	-	37			
5:00	36	42	37	-	38			
6:00	43	44	42	-	43			

・国道248号 古瀬戸町

等価騒音レベル L_{Aeq} (単位:dB)								
測定期間	2/4	2/5	2/6	2/7	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)	
平成25年	2/5	2/6	2/7					
6:00	-	70	70	70	72	75 (70)		
7:00	-		72	71				70
8:00	-	72	74	72				73
9:00	-	72	75	72				73
10:00	72	72	74	72				72
11:00	73	71	74	72				73
12:00	72	71	73	71				72
13:00	73	71	73	71				72
14:00	74	71	72	-				73
15:00	73	72	71	-				72
16:00	72	72	71	-				72
17:00	72	72	72	-				72
18:00	76	70	70	-				73
19:00	70	70	70	-				70
20:00	70	70	70	-				70
21:00	69	69	70	-				69
22:00	69	77	69	-				74
23:00	67	67	68	-				67
0:00	66	66	68	-				67
1:00	64	66	64	-				65
2:00	67	68	65	-	67			
3:00	66	68	68	-	68			
4:00	66	69	67	-	67			
5:00	70	69	69	-	69			
					69	70 (65)		

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)							
測定期間	2/4	2/5	2/6	2/7	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成25年	2/5	2/6	2/7				
7:00	-	42	44	44	43	44	65
8:00	-	44	45	46	45		
9:00	-	45	46	45	45		
10:00	45	43	45	44	44		
11:00	45	44	45	45	45		
12:00	44	43	44	45	44		
13:00	45	45	45	45	45		
14:00	44	45	46	-	45		
15:00	44	46	44	-	45		
16:00	45	44	45	-	45		
17:00	45	45	45	-	45		
18:00	43	44	44	-	44		
19:00	42	43	43	-	43		
20:00	42	42	42	-	42		
21:00	42	42	44	-	43		
22:00	42	43	44	-	43		
23:00	41	43	43	-	42		
0:00	42	43	43	-	43		
1:00	41	43	42	-	42		
2:00	43	43	43	-	43		
3:00	42	42	43	-	42		
4:00	42	42	43	-	42		
5:00	44	44	45	-	44		
6:00	44	45	45	-	44		
					43	60	

・国道155号 十軒町

等価騒音レベル L_{Aeq} (単位:dB)							
測定期間	2/12	2/13	2/14	2/15	時間等価騒音	時間帯等価騒音	要請限度 (環境基準)
平成25年	2/13	2/14	2/15				
6:00	-	74	71	71	72	72	75 (70)
7:00	-	73	72	70	72		
8:00	-	72	72	73	72		
9:00	-	73	72	74	73		
10:00	71	74	71	76	74		
11:00	71	73	72	74	73		
12:00	71	74	72	75	73		
13:00	72	72	71	74	72		
14:00	72	73	72	-	72		
15:00	71	72	70	-	71		
16:00	72	71	72	-	71		
17:00	70	71	70	-	70		
18:00	72	69	68	-	70		
19:00	72	70	70	-	71		
20:00	72	69	68	-	70		
21:00	70	66	65	-	68		
22:00	67	66	67	-	67		
23:00	71	63	67	-	68		
0:00	64	63	67	-	65		
1:00	72	57	66	-	69		
2:00	67	64	61	-	65		
3:00	67	64	65	-	66		
4:00	69	67	65	-	67		
5:00	67	65	67	-	67		
					67	70 (65)	

80パーセントレンジ上端値振動レベル L_{10} の平均値 (単位:dB)							
測定期間	2/12	2/13	2/14	2/15	時間平均値	時間帯平均値	要請限度
平成25年	2/13	2/14	2/15				
7:00	-	40	40	39	40	41	65
8:00	-	40	42	41	41		
9:00	-	42	41	41	41		
10:00	43	43	42	43	43		
11:00	41	43	43	41	42		
12:00	42	44	44	43	43		
13:00	42	41	42	41	42		
14:00	42	45	44	-	44		
15:00	41	41	40	-	41		
16:00	41	41	43	-	41		
17:00	40	42	41	-	41		
18:00	38	38	37	-	38		
19:00	37	39	38	-	38		
20:00	32	36	33	-	34		
21:00	33	26	31	-	30		
22:00	30	35	31	-	32		
23:00	34	29	35	-	32		
0:00	28	32	34	-	31		
1:00	35	19	33	-	29		
2:00	35	32	29	-	32		
3:00	35	35	34	-	34		
4:00	36	39	30	-	35		
5:00	37	36	39	-	38		
6:00	42	41	41	-	41		
					33	60	

【環境課】

●公共下水道の状況

○下水道普及率等

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
下水道処理区域内人口①	人	67,237	68,389	68,748	70,257	70,450
生活排水処理計画区域内人口②	人	133,412	133,656	133,121	132,778	132,130
内生活排水処理人口③	人	77,674	84,866	86,215	85,230	86,631
普及率①／②	%	50.4	51.2	51.6	52.9	53.3
生活排水処理率③／②	%	58.2	63.5	64.8	64.2	65.6

※「生活排水処理計画区域内人口」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口に等しい。また、普及率、生活排水処理率は、小数第二位の数を四捨五入している。【下水道課】

●都市交通に対する満足度

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができていると思いますか。					
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
20年度	回答数	123	264	282	312	37	1,018
	構成比	12.1	25.9	27.7	30.6	3.6	100.0
23年度	回答数	152	266	301	277	33	1,029
	構成比	14.8	25.9	29.3	26.9	3.2	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。【経営課】

●公害苦情処理の状況

○公害苦情処理状況

主な申立内容	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
大気汚染	件	5	17	13	9	9	12	9
水質汚濁	件	26	36	24	27	33	43	31
土壌汚染	件	1	1	1	3	0	1	2
騒音	件	27	20	28	18	19	24	41
振動	件	0	1	2	1	1	1	2
地盤沈下	件	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	件	32	35	87	84	58	64	58
その他	件	32	12	13	22	19	13	8
合計(苦情申立件数)	件	123	122	168	164	139	158	151
感覚公害(騒音・振動・悪臭)件数	件	59	56	117	103	78	89	101

【環境課】

●指定・登録文化財一覧

区	種	別	指定名称	時代	指定・登録年月日	
国指定	有形	建造物	定光寺本堂	室町後期	大正15年 4月19日	
		工芸品	源敬公(徳川義直)廟、焼香殿他	江戸前期	昭和12年 8月25日	
			陶製狛犬	鎌倉倉	大正元年 9月3日	
			太刀銘助重	鎌倉中期	大正8年 4月12日	
			太刀銘守家	鎌倉中期	大正8年 4月12日	
			灰釉多口瓶	平安前期	昭和50年 6月12日	
	渥美灰釉芦鶯文三耳壺		平安末期	昭和51年 6月5日		
陶製五輪塔	平安末期	平成7年 6月15日				
民俗	有形民俗	瀬戸の陶磁器の生産用具 及び製品	江戸以降	昭和49年 2月18日 ・昭和50年 9月22日		
記念物	史跡	小長曾陶器窯跡	室町中期	昭和46年 7月13日 ・平成14年 3月19日(追加)		
県指定	有形	彫刻	木造阿弥陀如来立像	平安末期	昭和34年 1月16日	
			木造十一面観音菩薩立像	平安末期	昭和34年 1月16日	
		工芸品	御深井釉木瓜形水盤	江戸前期	昭和57年 3月31日	
			陶製牡丹文経筒外容器	平安末期	昭和59年 2月27日	
			猿投灰釉短頸壺	平安中期	昭和59年 2月27日	
			鉄釉巴文瓶子	鎌倉末期	昭和59年 2月27日	
			御深井釉唐草文双耳水甕	江戸中期	平成4年 2月28日	
	猿投灰釉短頸壺及び平瓶	平安前期	昭和59年 2月27日			
	無形	工芸技術	陶芸織部・黄瀬戸	-	平成16年 8月20日	
	民俗	有形民俗	陶製狛犬コレクション	室町～大正	昭和59年 3月30日	
市指定	有形	建造物	一里塚本業窯	昭和	昭和50年 7月21日	
			直入橋	江戸前期	昭和58年 6月1日	
			石燈籠	江戸前期	平成4年 2月21日	
			石燈籠	江戸前期	平成5年 2月19日	
			石造鳥居	江戸前期	平成5年 2月19日	
			洞本業窯	昭和	平成7年 2月13日	
			石造鳥居	江戸中期	平成8年 2月9日	
			古窯(こがま)	昭和	平成9年 2月14日	
		深川神社本殿	江戸後期	平成11年11月12日		
		常夜燈	江戸後期	平成13年 2月7日		
		彫刻	石造薬師如来坐像	江戸中期	昭和60年 5月1日	
			石造地藏菩薩立像	江戸中期	昭和60年 5月1日	
		工芸品	絵画	聖徳太子絵伝	室町中期	平成18年 2月10日
			工芸品	六角陶碑	江戸末期	昭和49年 4月1日
	永享年銘梵鐘			室町中期	昭和57年 3月1日	
	陶質十六羅漢塑像			江戸末期	昭和57年 3月1日	
	志野焼燈籠			明治	平成5年 2月19日	
	織部燈籠			江戸後期	平成8年 2月9日	
	染付花唐草文大燈籠			明治	平成9年 2月14日	
	染付花鳥図蓋付大飾壺			明治	平成10年11月20日	
	古瀬戸瓶子			鎌倉期	平成17年 2月10日	
	古瀬戸瓶子		鎌倉期	平成25年 3月18日		
	典籍	聖徳太子伝	室町中期	平成18年 2月10日		
		大般若経	鎌倉・室町	平成20年 9月12日		
	歴史資料	織田信長の制札	室町末期	昭和53年11月1日		
		窯屋証文	江戸初期	平成9年 2月14日		
		陶製梵鐘	昭和	平成9年 2月14日		
		祠堂帳	室町	平成11年11月12日		
		笠原村・両半田川村国境争論絵図	江戸前期	平成16年 2月6日		
		松原広長寄進状	室町中期	平成18年 2月10日		
	古文書	加藤唐三郎家文書	江戸～明治	平成6年 2月18日		
		加藤新右衛門家文書	江戸中期	平成6年 2月18日		
		松本茂助家文書	江戸～明治	平成13年 2月7日		
		菱野郷倉文書	江戸～昭和	平成20年 9月12日		
		陶芸黄瀬戸	-	平成18年 2月10日		
	無形	工芸技術	陶芸織部	-	平成18年 2月10日	
			陶芸灰釉	-	平成19年 5月18日	
			陶芸色絵磁器	-	平成19年 5月18日	
			陶芸御深井	-	平成20年 5月9日	
			有線七宝	-	平成22年 6月18日	
			陶芸練り込み	-	平成22年 6月18日	
			民俗	有形民俗	菱野のおでく	江戸～大正
	無形民俗	品野祇園祭の神武天皇像および従者像		昭和	平成25年 3月18日	
		山口の警固祭り		江戸以降	平成15年 2月7日	
		菱野のおでく警固祭り		江戸以降	平成20年 9月12日	
	記念物	史跡	本地大塚古墳	古墳中期	昭和51年 5月1日	
			宮地古墳群	古墳中後期	平成5年 2月19日	
名勝		広久手弟30号窯跡	平安中期	平成18年 9月27日		
		石樋	-	平成4年 2月21日		
天然記念物		目鼻石	-	平成7年 2月13日		
		マルバクヲヨウ	-	平成9年11月18日		
		マメナシ	-	平成16年 2月6日		
国登録	建造物	雲興寺鐘楼	江戸中期	平成12年12月26日		
		瀬戸永泉教会礼拝堂	明治	平成22年 4月28日		

【文化課】

●お祭りの参加人数

○観光レクリエーション(祭・イベント)利用者数

区分	開催時期	単位	20年	21年	22年	23年	24年
陶のまち瀬戸のお雛めぐり	2月上旬～3月上旬	人	58,000	76,000	81,000	89,000	92,000
せと陶祖まつり	4月	人	88,000	89,000	80,000	83,000	78,000
せとも祭り	9月	人	510,000	450,000	450,000	420,000	440,000
来る福招き猫まつり in 瀬戸	9月	人	70,000	68,000	68,000	80,000	64,000
せと・まるっとミュージアム大回遊	11月	人	28,000	33,000	36,000	37,000	38,000

【まるっとミュージアム課】

●都市公園の面積

○都市公園面積

	単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
都市公園面積	ha	104.79	104.79	106.57	107.07	107.07	108.35	108.35	108.35	108.35	108.45
市民一人あたり都市公園面積	m ²	7.94	7.92	8.06	8.09	8.05	8.12	8.11	8.14	8.16	8.21

※「市民一人あたり都市公園面積」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【都市整備課】

●住環境に満足を感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		住宅や商業地、工業地など秩序ある土地利用が進められ、土砂災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。					
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
20年度	回答数	46	373	399	174	26	1,018
	構成比	4.5	36.6	39.2	17.2	2.6	100.0
23年度	回答数	62	368	372	190	37	1,029
	構成比	6.0	35.8	36.2	18.5	3.6	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【経営課】

●一般廃棄物(資源物を含む)の量

○ごみ・資源物回収量等

区分	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
家庭ごみ	t	30,321.18	29,290.31	29,045.78	29,192.61	29,874.63	27,664.63
事業系ごみ	t	11,634.86	11,103.74	10,243.97	8,770.64	7,240.19	7,373.66
資源物	t	8,839.40	8,319.45	7,648.95	7,495.86	8,185.42	8,156.33
合計	t	50,795.44	48,713.50	46,938.70	45,459.11	45,300.24	43,194.62
1人1日あたり排出量(ごみ・資源)	g	807	772	752	755	786	743
資源化率	%	22.6	22.1	20.7	20.4	21.5	22.8

※「1人1日あたり排出量(ごみ・資源)」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【環境課】

●保有される自動車の総数

○保有自動車数

	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
保有自動車数	台	85,698	85,664	85,701	85,726	86,311

【中部運輸局】

●公共施設での電気の使用量

○使用電力量

	単位	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
使用電力量	kwh	1,372,817	1,458,684	1,409,699	1,308,400	1,487,185	1,418,482	1,662,304	1,633,456	1,467,260	1,409,400

【環境課】

●公共施設での発電量

○太陽光発電システム設置施設一覧

設 置 施 設	規 模	導 入 年 月
品 野 台 小 学 校	30.6kW	平成11年1月
新 世 紀 工 芸 館	1.1kW	平成11年1月
春 雨 墓 苑	1.9kW	平成12年3月
マルチメディア伝承工芸館	3.0kW	平成12年3月
祖 母 会 公 民 館	10.0kW	平成15年2月
デジタルリサーチパークセンター	15.0kW	平成15年6月
瀬 戸 蔵	10.0kW	平成17年2月
道 の 駅 瀬 戸 し な の	5.0kW	平成23年3月
品 野 台 地 域 交 流 セ ン タ ー	5.5kW	平成23年4月
合 計	82.1kW	-

【環境課】

●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

○第2次環境基本計画市民アンケート調査結果

設 問		「瀬戸市環境基本計画」を知っていますか。			
項 目	単 位	は い	い え	無 回 答	合 計
21 年 度	回 答 数	81	756	14	851
	構 成 比	9.5	88.8	1.7	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【環境課】